

フォトライフ 四季

Vol. 62
AUTUMN



川合麻紀

四季ギャラリー
MY Photo MY Life
フォトグラファー
被写体の「色」と「形」にこだわり、
絵を描くような気持ちで撮影。



【砂浜に落ちた音符】エメラルドグリーンの海、白い砂浜、空には沢山の海鳥たちが舞う、私の楽園の一枚です。砂浜にぽつりとあったベンチは、まるで音符が落ちているようです。どんな音楽が聞こえますか?
■カメラ:キヤノンEOS-1V 撮影地:セイシェル 〈撮影〉川合麻紀

四季 Vol.62 AUTUMN CONTENTS

- 4 四季ギャラリー MyPhoto MyLife
- 11 カンタン撮影レシピ
新連載 雑誌に載っているようなきれいな写真を撮りたい!!
- 14 クローズアップ リフォットブック
- 16 お客様が推薦 「秋の風景」撮影ポイント
- 24 Step Up Photos 入賞へのポイントはココ!!
- 27 フォトワールド十人十色
二人で『九州の滝』を撮る。 写真家 熊本広志
- 31 撮影名所を歩く ぶらりわが街
バラエティに富んだ自然美は見どころ満載 火の国・熊本
- 38 Gallery Pick Up!
偶然出会った「茶馬古道」の魅力を、写真展を通して伝えたい。
アマチュア写真家 加賀浅吉
- 20 四季のフォトコンテスト2007・冬 入賞作品発表
- 36 From Gallery
- 40 インフォメーション
プレゼントが当たる! クロスワードパズル

表紙の写真解説

【光の中で】黄金色の草の中でくつろぐ、黄金色のベビーライオン。実はお食事の後で、おなかがぱんぱこりん状態。あくびをした瞬間の顔です。まだ子供でも、その顔は貴重があります。
■カメラ:キヤノンEOS-1Ds MarkII レンズ:キヤノンEF500mm f/4L IS USM 級優先AE(f4) +0.5補正 ISO100 撮影地:ケニア 〈撮影〉川合麻紀

次ページ(P2・3)の写真解説

【A treasure hunt】たくさんの水滴たち。マクロレンズから覗くと、一粒一粒はまるで宝石のようなきらめきで、胸が躍ります。宝探しの感覚で水滴の中の世界を覗けば、そこには私だけの世界が広がります。
■カメラ:富士フィルムFinePix S5 Pro レンズ:Tokina AT-X M100 PRO D 級優先AE(f16) +0.5補正 ISO400 三脚使用 撮影地:自宅 〈撮影〉川合麻紀



new

200mmから250mmへ。 究極の超高倍率ズーム、誕生。

世界初・世界最大倍率¹の「13.9倍」ズーム。

タムロンが、また高倍率ズームを進化させた。望遠域を250mmに拡大して、28~388mm相当(35mm判換算)、実に13.9倍ものズーム倍率を達成。250mmならではの迫力ある望遠撮影が、高倍率ズームの常識を変える。

*2007年1月現在。APS-C対応デジタル一眼レフカメラ用交換レンズを対象とした当社調査。

APS-Cサイズ相当 デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

AF18-250mm F/3.5-6.3

Di II LD Aspherical [IF] Macro

Model A18 希望小売価格 71,429円(税込75,000円)花形フード付

■キヤノン用、ニコン用、ソニー用、ペンタックス用:発売中

Di II APS-Cサイズ相当デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

*35mm判フィルム一眼レフカメラ、撮像素子がAPS-C相当より大きいデジタル一眼レフカメラには使用できません。
**仕様、価格、および発売日はお断りなく変更する場合があります。

株式会社タムロン 映像営業部 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町14 東信神田ビル5F Tel:03-3251-3856 Fax:03-3251-3857 <http://www.tamron.co.jp>

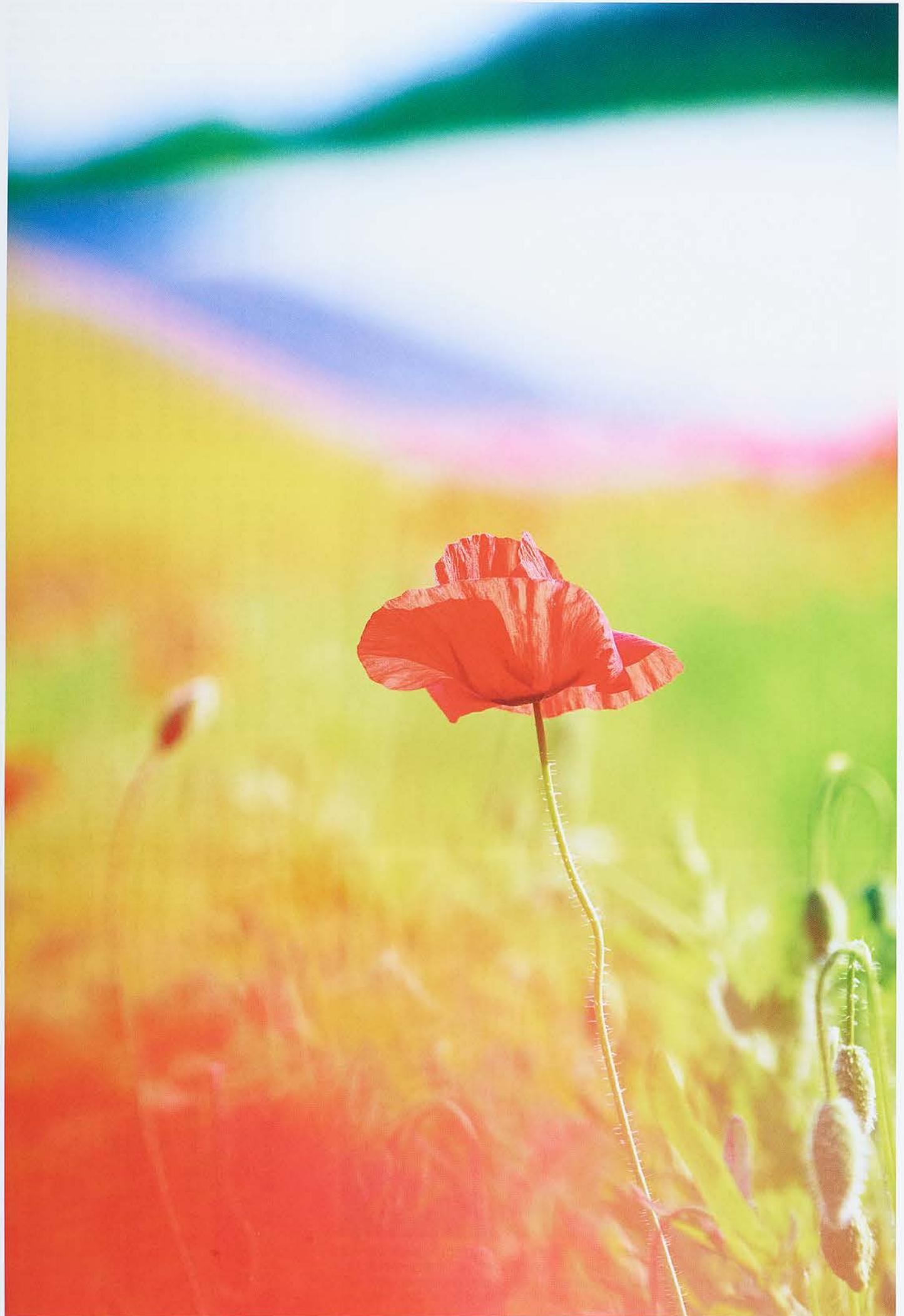


気持ちいいとか、きれいだと思った直感に従い、
被写体の「色」と「形」にこだわり、
絵を描くような気持ちで撮影。

フォトグラファー 川合麻紀

【The image of the watercolor】重なり合い、混じり合い、ふんわり色を纏わせるようなイメージで撮りました。水彩で色を重ね、創り出すような感覚です。メインの被写体だけでなく、前景と背景に相当気を配ります。

■カメラ：キヤノンEOS-1Ds MarkII レンズ：キヤノンEF100-400mm F4.5-5.6L IS USM 紋り優先AE (f5.6) +0.5補正 ISO100 撮影地：富良野



現在、海外の自然・動物や国内の風景・花などを中心に撮影活動を続けられている川合麻紀先生。また、数多くの写真教室の講師も務め、アマチュア写真家の指導にも熱心に取り組んでいます。若い女性層から中高年層まで幅広い受講者から「楽しくわかりやすい」と好評の川合先生はカメラメーカー勤務の後、プロカメラマンとして独立されました。特にデジタルカメラに関しては会社員の時から関わりがあり、今に至るまでその知識は豊富です。今回、そんな川合先生が写真を始められプロカメラマンになるまでの経緯に加え、デジタルカメラでの撮影の注意点など、アマチュア写真家へのアドバイスもお聞きすることができます。

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて川合先生の作品です。

写真を撮り始めてから、人とのコミュニケーションがうまく取れるようになった。

——小さな頃からご自宅にカメラがあったとお聞きしております。写真を撮ったことがあります。写真を撮るようになったきっかけについて教えていただけますか？

高校生の時、卒業アルバム委員といふのがありますて、その担当になつてクラスみんなの写真を撮ることになつたのがカメラとの出会いでした。

最初の頃は家にあったコンパクトカメラで撮っていたのですが、どうしても思い通りに撮れないで、親に頼んでキヤノンEOS650を買ってもらいました。家には父親が使っていたミ

ノルタX'700という一眼レフカメラもあつたのですが、ミニアルファーカスなので動きがあるものを撮るには適していません。それと私は左肘が少し不自由でしたので、ピント合わせがスムーズに行なえません。そこでオートフォーカス機能付で発売したばかりのEOS650を買ったのです。

——写真を撮り始めた先生にとって、写真の魅力とはどのようなことだったのですか？

実はアルバム委員になるまでは、人とコミュニケーションを取るのが苦手でした。しかし、写真を撮り始めたこそがきっかけになり、人とのコミュニケーションを積極的に取れるようになります。撮った写真を見せると、みんなとても喜んでくれました。写真を撮ることで、自分が自分を表現できる手段を見つけることができました。

先ほどお話しした妹のポートレートで入賞したこともありました。私はすごくうれしかったのですが、妹はせんぜん喜んでくれませんでした(笑)。

やがて成人式の時に、母親に振袖はいらないから300mmの望遠レンズが欲しいと頼みました。しばらくすると、300mmではなく何故か600mmのレンズが届きました。レンズに合わせてマンフロットの大型三脚も一緒に。驚い

り、よく撮っていたのが妹のポートレート写真。それ以外では旅行先でのスナップなどを撮っていました。

二十歳のお祝いは何故か600mm。そのレンズで撮った写真が上位入賞。

——フォトコンテストに入賞もされていたとお聞きしています。どのような写真だったのでしょうか？



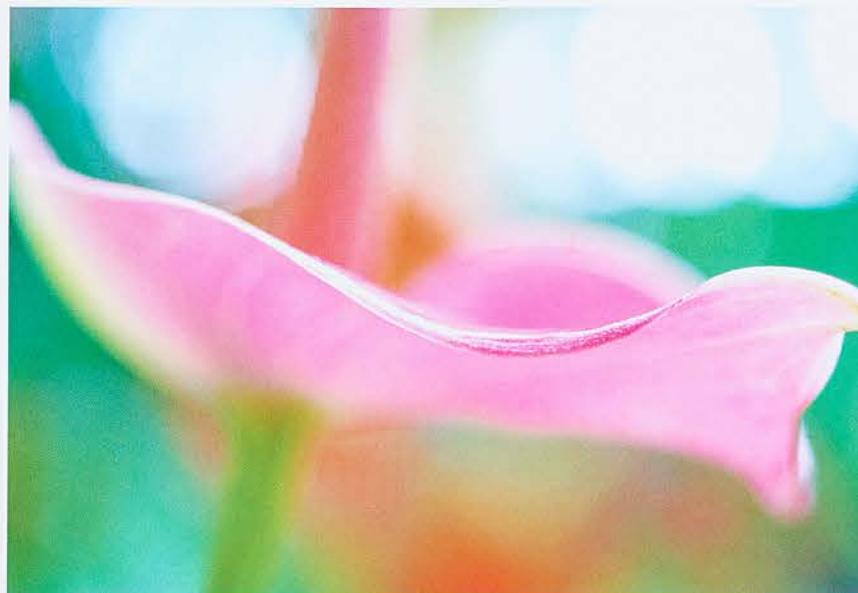
かわい まき／神奈川県横浜市生まれ。自然＆動物写真家。「The colors of nature」のテーマのもと、アフリカ、カナダ、セイシェルなどの自然・動物、そして国内の風景や花などを中心に撮影取材を行なっている。写真展多数。撮影会や写真教室の講師、写真雑誌執筆などでメインの自然風景の他、テープルフォト、花火、夜景など多ジャンルの指導で定評がある。2005年4～5月にはNHK教育テレビ「趣味悠久」にてデジタルコンパクトカメラの講座を担当。社団法人日本写真家協会(JPS)会員。

写真展(個展)：1999年&2000年「The colors of nature～マサイマラの自然と動物たち～」、2003年「バードアイランド～The colors of nature in SEYCHELLES～」「Night Colors」、2004年「FLOWERS」、2005年「サバンナの色彩～The colors of nature～」、2006年「FLOWERS」、2007年「FLOWERS」「気がつけば、南の島へ」など開催。ホームページ <http://maki.rota-fan.com/>

【カープ】アンスリウムの花の曲線が、誘うように見えたので、あえてそこだけにピントが合うように撮影してみました。艶っぽく、色っぽいイメージで。

■カメラ：ペンタックスK10D レンズ：PENTAX D FAマクロ50mmF2.8 絞り優先AE(f2.8) -0.5補正 ISO100 撮影地：

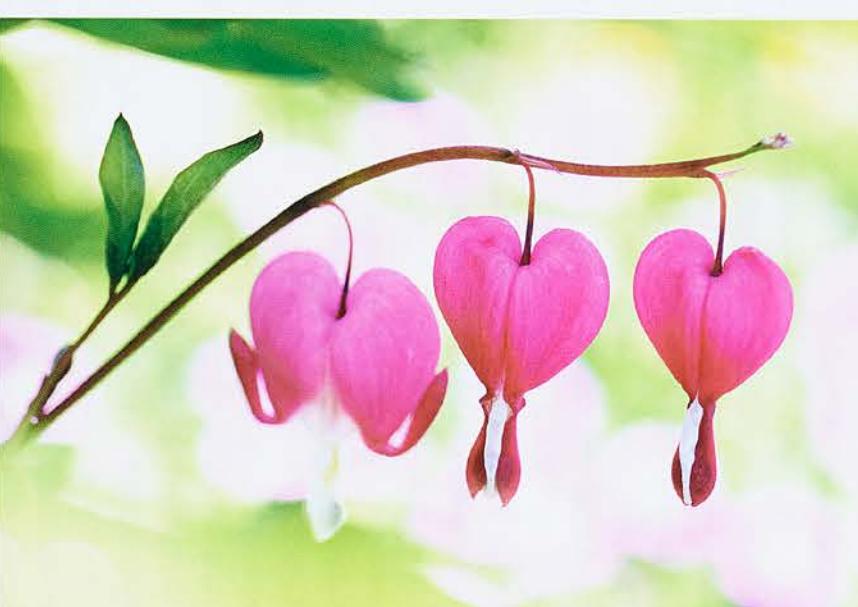
口50mmF2.8 紋り優先AE (f2.8) +0.5補正 ISO100 撮影地：
南房バラダイス



A close-up photograph of several pink orchid flowers, likely Cattleya, arranged in a cluster. The flowers have large, broad petals and distinct purple or magenta centers. The background is a soft-focus green, suggesting a natural, outdoor setting.

【ふわり、蝶のイメージ】地面に寝ころんで、何気なく下から眺めてみたシラン。やわらかな羽根がふんわりと空を舞う蝶のイメージで。

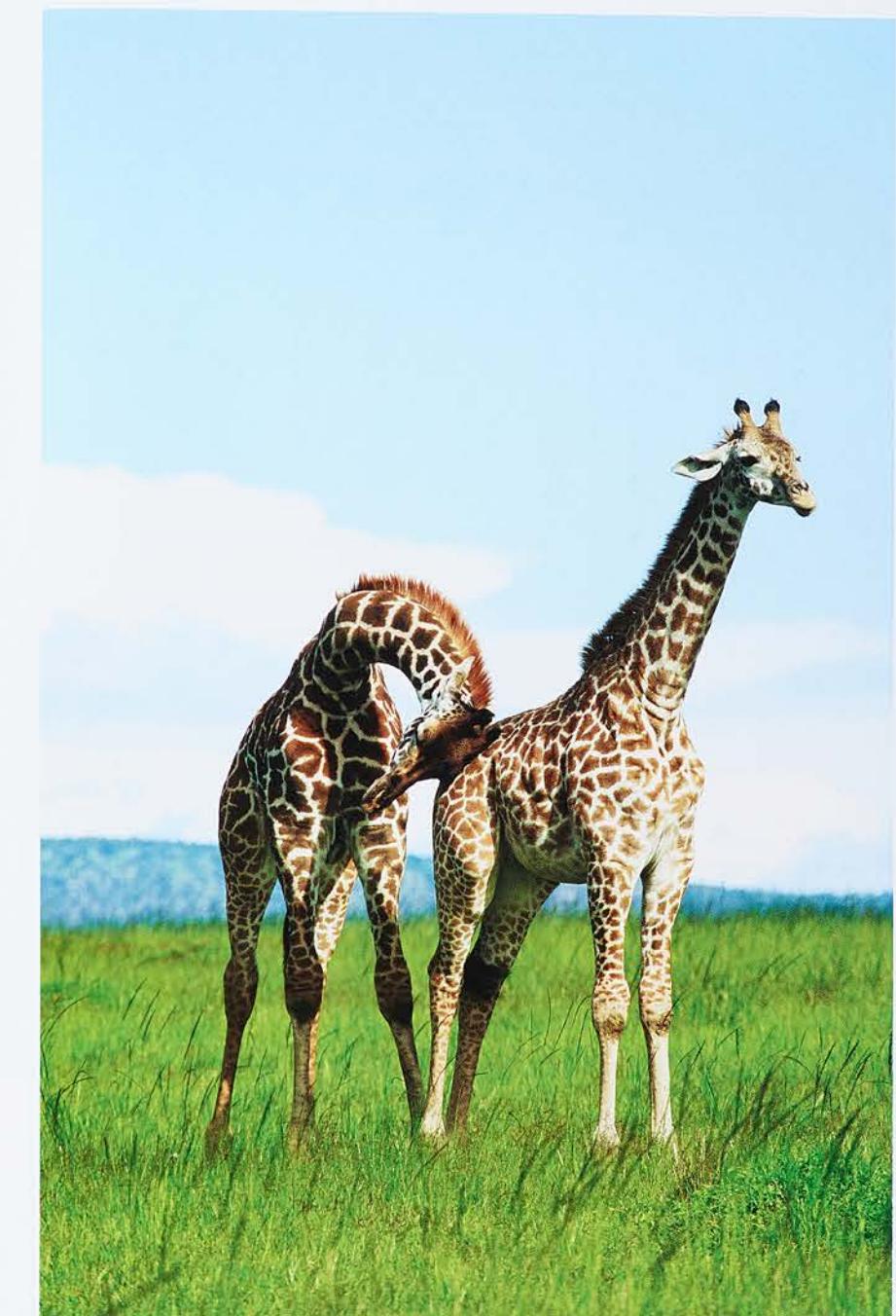
ISO100 三脚使用 摄影地：神代植物公園



【ハートの音符、見つけた！】マクロの世界は発見がいっぱいです。ケマンソウの花の並んだ姿はとってもユート！ピンクのハートが音楽を奏でているようなハッピーなイメージで。

ハンは就職しました。最初の4年間は、カメラ開発の部署におり、主に技術資料などを作っていました。後の4年間は宣伝部の中にある写真制作という部署にいました。そこは宣伝用の写真を撮るセクションでした。カタログに載せるカメラ本体から、医療機器までさまざまなものを会社の中にあるスタジオで撮っていました。また、その他に行事記録や工場など建物の撮影もしてきました。

A close-up photograph of a pink heart-shaped flower, likely a bleeding heart (Dicentra spectabilis). The flower has two distinct lobes and is surrounded by green leaves and stems. The background is blurred, showing more of the same flowers.



A photograph of a leopard resting on a large, reddish-brown rock formation. The leopard is positioned on its side, facing right, with its head turned slightly towards the camera. Its coat is a rich orange-yellow with black spots. The rock surface is textured and shows signs of weathering. The background is a clear, pale blue sky.

「て母親に聞いてみたところ、「大は小を兼ねると言うでしょう」と、あつさり言われてしまいました(笑)。ところが、600mmのレンズで撮れるものはそんなにあるわけでもなく、あまり使っていなかつたら、「せつかく買ってあげたレンズをなぜ使わないの?」と母親に言われ、仕方なく野鳥の写真を撮つたりもしていました。そんなある時、父親と富士山の写真を撮りに行つたのですが、雨が降り出

したので撮影を中止しました。そうしたら父親が「富士スピードウェイに寄つて行こう」と言うんです。私はレースには全く興味はなかつたのですが濡れた路面に映るレーシングカーがきれいだったので 600mm を使って撮つてみたところ、思いのほかよく撮れていたので、キヤノンのレディースコンテストに応募してみました。その作品が「準クイーンズ賞」に入賞したんですね。それがきっかけになり、サー・キッ

トへ通うようになりました。
大学を卒業して勤め始めてからもし
ばらくは富士スピードウェイや鈴鹿サ
ーキットに行っていました。通算7～
8年は通っていました。この頃はコン
テストなどに応募するよりも、写真を
撮ることが楽しくてレースのある週末
は撮影でかけていましたね。当時の
サークルで写真を撮っているのはすべ
て男性でしたので、非常に珍しがら
れたものです。

——大学卒業後、就職されたところは写真関係だったのですか？

カメラメーカーに就職して毎日スタジオで撮影。太陽の陽を求めケニアへ旅行。

】キリンはケニアの動物の中でも好きな被写体のひとつ。独特な姿形は草原でとても綺になります。こうして長距離に曲げて甘える姿など、微笑ましいシーンに沢山出ます。

機材：キヤノンEOS-1D MarkII N レンズ：キヤノン
200mm f/3.5-5.6L IS USM 紋り優先AE (f8) +0.5補正
撮影地：ケニア

カメラメーカーに就職して毎日スタジオで撮影。太陽の陽を求めて、
の一日。
の一日。
の一日。



【横浜開港祭の花火】ばかり棧橋を中心に、両側にあがる花火を撮影してみました。開港祭の花火は6月初旬、夏の訪れを感じながら、毎年撮影ででかけています。
■カメラ：キヤノンEOS Kiss Digital N レンズ：EF-S10-22mm F3.5-4.5 USM バルブ(f11/8秒) ISO100 三脚使用 撮影地：横浜みなとみらい



【クリスマスの季節】昼が終わり、夜が始まる、その曖昧な時間は、何となく切なく、何となくほっとする時間かもしれません。クリスマスで街がはしゃぐ季節ですが、静かな気持ちを抱きながら。

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：Canon EF24-105mm f/4L IS USM 紋り優先AE(f22) -1補正 ISO50 三脚使用 撮影地：横浜 みなとみらい



【うたたね】シロアジサシは、枝の分岐など、卵がかろうじて乗るところに卵を産みます。そこでヒナは瞬り、しばらくそこで大きくなっています。落っこちそうな場所でうつらうつら、すごいバランス感覚です。

■カメラ：キヤノンEOS-1D MarkIII レンズ：EF70-200mm f/4L IS USM プログラムAE(f5.6, 1/125秒) ISO200 三脚使用 撮影地：セイシェル



【乱舞】コロニーから、ヒナに与える餌を求めて海へ向かうセグロアジサシたち。空一面の鳥、賑やかな鳴き声と波の音を聞きながらシャッターを切りました。

■カメラ：キヤノンEOS-1V 撮影地：セイシェル

ですから初めの頃は好きなものを手当たり次第に撮影していました。学生時代から”ボートレート”と”花のマクロ”と”レース”的写真が大きな3本柱。それとはぜんぜん違う被写体ですが、後から思い返してみるとそこには共通点がありました。

例えば、私の場合はレースの写真を撮っていても、マシンの性能やドライバーには興味がありません。それよりも”形”や”色”が一枚の画面の中に溶け合う感じがすごく好きなんです。ですからわざとプラしたような写真を撮っていました。最初の写真展でも、「色が独特だね」とよく言われていました。そこで自分でも”色”を大きなテーマとして活動していくことにしたのです。

自分の感覚としては、抽象画ではないのですが、『絵を描く』ようなイメージで写真を撮りたいと思っていました。それは無意識に色を創り出すことだと思います。でも結構直感で撮ってしまうことが多いですね。きれいだと、気持ちいいとか、面白いとか感じた瞬間を感覚的にとらえています。

写真技術の向上はもちろんですが、それよりも写真を楽しむことを教えていただけますか？

— 数多くの写真教室などで講師などを担当されている先生から、アマチュアの方々に写真への取り組み方についてご意見をいただけますか？

— もらいたいと思います。子育てをされている方であれば、いちばん身近なところに可愛い被写体があります。また、20～30代の方は日頃から女性誌などで、きれいな写真をいつも見ている世代なので、きっかけさえつかめば上達はすごく早いです。特に若い方に共通しているのは、自分が撮りたい写真がハッキリしていること。初めからイメージが自分の中にしつかりとできているけれど、技術が伴っていない方がほとんどです。ですからそのイメージを汲み取ってあげて、それに適した撮り方を教えてあげるのが、こちらとしてもとても楽しいことです。

デジタルカメラの特性をよく理解して、フィルムと同様に集中して撮る。

— メーカー各社がデジタル一眼に力を入れ、数多くのアマチュアがその魅力を楽しんでいますが、先生のデジタルカメラ（写真）に対する考え方をお聞かせください。

私が担当している教室で使用するのほとんどがデジタルカメラなんですが、ほとんどのことはいいところと、そうでないところの両面があると思います。いいところはその場で撮影した画像が確認できること。その時にイメージした通りの写真を撮るために、的確な露出やタイミングをチェックできるのはいいことだと思います。

私が担当している教室で使用するの

— 最近は女性の写真爱好者が増えてきています。以前に比べるとその年齢層の幅も広くなっています。そのような傾向についてどのように思われますか？

— 私の教室でも女性の生徒さんはたくさんいます。特に女性には写真を楽しんでいます。

— 本日はお忙しいところありがとうございました。

私が皆さんに望むのは、写真技術の向上はもちろんですが、いかに写真を楽しむかを伝えることです。皆さんが高い興味をもつて、写真を通じて楽しい時間を過ごすためのお手伝いができるいいと思っていました。私はまだ6年間くらいしか教えています。中には写真を他人との競争ではなく、いつも自分らしさを出せる状態で撮影に臨むことが大事だと思います。

そして、人に繰り返し教えるということは自分にも勉強になるので、とてもプラスになりました。皆さんにいろいろな被写体の撮影方法を教えるために、それまで自分が撮っていないかった被写体も撮るようになりました。それはテープルフォトや夜景・花火などで撮り始めてみるとこれらも自分に向いている被写体であることがわかり、自分の写真の幅が広がりました。

— 最近は女性の写真爱好者が増えてきました。以前に比べるとその年齢層の幅も広くなっています。そのような傾向についてどのように思われますか？

— できるだけポジフィルムの時と同じように、的確なデータで撮ることがデジタルカメラでも重要なと思います。私の場合はデジタルでも1カットごとに確認を行い、正しい露出補正でさらには、モニター上で見ただけでは、何か仮想的な感じがしますので、プリントすることが少ないようです。写真是プリントをすることまで含めて写真だと思います。特に気に入りの写真の場合は大きくプリントしてみることが大切。モニター上で見ただけでは、何が仮想的な感じがしますので、実際よりもきれいに見えてしまいます。私の場合も写真を選んで提出する時は、必ずプリントした上で選びます。皆さんも撮った写真はパソコンの中に保存するだけでなく、大きくプリントしてみることをおすすめします。

雑誌に載っているような きれいな写真を撮りたい!!

新しくデジカメを買ったので、身のまわりの気になるモノをパシャパシャ撮りまくり。自分の頭の中の仕上リイメージは、いつも見ている雑誌のようなステキな写真。でも撮った画像をプリントしてみると、ちょっとちがう・・・? そこで今回は、撮影のちょっとしたテクニックをご紹介します。



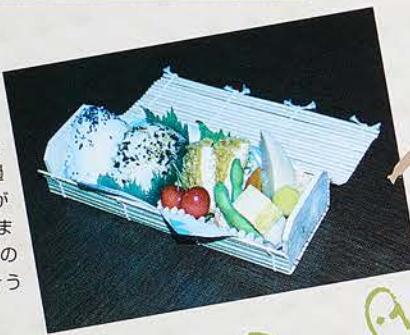
お料理

おいしいを撮る!

毎日のお弁当を楽しく記録!

POINT

- ストロボを発光禁止にする。
- 自然光が差し込む窓などで撮る。また、直射日光で影がつき過ぎる時は、レースのカーテンをひいて撮影すると、光が柔らかくなる。
- テーブルクロスなどで背景をおしゃれに演出。



ストロボを使うと明暗の差がつき過ぎてしまい、全体が平面的になってしまいます。せっかくのお弁当がおいしそうに写りません。



自然光が差し込む窓などで撮影すると、ほどよいコントラストでおかず一つひとつが立体的になり、おいしさ感が強調されます。また、背景もテーブルクロスを敷くだけでおしゃれな雰囲気になり、お弁当をおいしそうに引き立てます。

お気に入りの味を記念に撮る!

POINT

- ぐっと近づいて画面いっぱいに大きく入れる。
- 食べるときの目線の角度で撮る。
- 食器などの小物でお店の雰囲気が出るように演出。



器全部を画面内に入れてしまうと記録写真にはなりますが、せっかくの料理のおいしさが伝わりません。



食べ始めるときの目線でぐっと近づいてアップ気味に撮ると、具などが立体的になり食欲をそそる写真になります。また、画面の空いた空間に小物や他の料理を置くことでお店の雰囲気が伝わりやすくなります。

*お店で撮影する場合は、お店に許可を得てから撮りましょう。



地球上からたいせつな被写体が減りつつあるなかで、永久に使えるものを作つて何の役に立つのだろうか。

lowepro



Loweproでは創業40周年を記念し、地球温暖化への意識を高めるべく、Polar Bears International (PBI) と提携し、ホッキョクグマの生態保護キャンペーンを実施します。

40周年モデル 内寸法：W320×H185×D145mm (カメラ収納部のみ)
外寸法：W335×H510×D235mm
● 交換レンズ1~2本を含む70~200 F2.8大口径ズームレンズ付
プロ用デジタル一眼レフカメラシステム対応

希望小売価格(税込) ¥40,950

Primus AW™をお買い上げいただきますと、当キャンペーンに参加されたことになります。Lowepro®は、Primus AW™について、収益の一部を寄付することにより、PBIのプロジェクトを支援しております。

●Lowepro製品紹介ホームページ <http://www.hakubaphoto.co.jp/lowepro/> 輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受注センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

PENTAX

この感謝を原点に。



CAMERA GRAND PRIX 2007
TIPA 2007

日本・欧洲2大カメラ賞
カメラグランプリ2007 / TIPA Award 2007(Best D-SLR Expert)

受賞

うれしい受賞です。熱い期待とご支持を、ありがとうございました。

ユーザーが求める進先機能、画質と操作性、コストパフォーマンスの追求。私たちのカメラづくりの象徴ともいえる「K10D」が、国内外でうれしい評価をいただきました。ペンタックスとKシリーズを応援してくださった皆さんに、心からの「ありがとうございます」。その手にいつまでも魅力的なカメラをお届けできるよう、私たちは国境も時代も超えて、さらなるチャレンジを続けます。

画質革命
K10D

●K10D(ボディ) ●K10Dレンズキット(ボディ+SMC PENTAX-DA18-55mm F3.5-5.6 AL)すべてオープン価格
●SMC PENTAX-DA16-45mm F4 ED AL(フード付)
●ボディ内蔵手ぶれ補正機構「SR」 ●有効1020万画素・大型CCD ●22ビットA/D変換と新画像処理エンジン「PRIME」 ●11点測距ワイドAF ●防塵・防滴ボディ ●撮像素子部ホコリ除去機能「DR」

ペンタックス株式会社 www.pentax.co.jp/ ○K10Dスペシャルサイト www.pentax-k10d.jp/
○製品についてのお問い合わせは、お客様相談センター0570-001313(ナビダイヤル) ○カタログご請求のかたはハガキで、必ず機種名を明記のうえ、〒174-8639 板橋区前野町2-36-9 ペンタックス(株)カタログ係へ。



お花

きれいを撮る!

見せたい部分を中心にフレーミング!

POINT

- マクロモードで撮りたいものをクローズアップ。
- 見せたいポイントにピントを合わせる。
- 主役の花が引き立つ背景を選ぶ。



主役と脇役を画面内にまんべんなく取り込んでしまうと、画面が雑然とした感じになってしまいます。



見せたい部分だけにピントを合わせて、できるだけ絞りを小さくして背景をボカすことで主役の花が引き立ちます。

角度を変えて光や背景を変化させる!

POINT

- 主役の花にピントを合わせ背景をボカす。
- 画面いっぱいに花を入れる。
- 撮る前に花をいろいろな角度から見る。



真上から花弁を真ん中にして撮ることで幾何学的な花の形を表現。



花を下から見上げるよう撮ることで浮き上がったように表現。



横から背景をボカして撮ることで花を立体的に表現。

フォトライフ四季に
写真を掲載
してみませんか?

応募先

〒160-0001
東京都新宿区片町1の12 藤田ビル3階

「フォトライフ四季編集部」

投稿写真係

応募締切

2007年10月15日(月) 当日消印有効

- 点数制限はありません。
- 二重応募(他のコンテストや募集等に応募した作品を応募することは不可とし、オリジナルの未発表作品に限ります)。
- 公序良俗に反する画像や文章の投稿はかたくお断りいたします。
- 掲載した画像の著作権並びに被写体の持つ諸権利(特に肖像権)に関して、本誌は一切の責任を負いかねます。
- 作品のご返却はいたしません。

- 応募事項
- 応募テーマ
- 「心あたたまる」写真
- ※人物・動物・風景など、ジャンルは問いません。
- オジタルの未発表作品に限ります。
- 制作時期の制限はありません。
- 応募者は応募作品の制作者であること、また応募作品内容を完全に保有していることを条件とします。
- 合成写真は認めません。
- 複数枚提出する場合は、必ず明記してください。
- インクジェットプリント(おうすフロント)でもご応募できます。
- オジタルの未発表作品に限ります。
- 点数制限はありません。
- 二重応募(他のコンテストや募集等に応募した作品を応募することは不可とし、オリジナルの未発表作品に限ります)。
- 公序良俗に反する画像や文章の投稿はかたくお断りいたします。
- 掲載した画像の著作権並びに被写体の持つ諸権利(特に肖像権)に関して、本誌は一切の責任を負いかねます。
- 作品のご返却はいたしません。



投稿写真大募集!!

次号の「フォトライフ四季」63号(12月1日発行予定)に掲載する写真を皆さんから募集いたします。

皆さんから募集いたします。必ず明記してください。

（封筒に入れて応募してください。）

（はがきサイズからLサイズ相当までご応募ください。）

応募先

〒160-0001
東京都新宿区片町1の12 藤田ビル3階

「フォトライフ四季編集部」

投稿写真係

撮つておきの写真で作る、
とっておきのフォトグッズ

お気に入りの一枚から、世界にひとつだけの
オリジナルフォトグッズができます。



ペット

かわいいを撮る!

やわらかい光で立体感を強調!

POINT

- ペットが背景に溶け込まないようにする。
- 強い影がないように逆光で撮る。
- 露出補正(プラス)またはストロボで明るさを調整。



ペットの顔と背景に溶け込んでしまい輪郭がはっきりしていません。



ペットの体全体を写すのではなく、強調したい部分だけを近づいて撮影。また、背景は明るい所を選んで撮ればペットが浮き立ちます。

自然で豊かな表情を狙う!

POINT

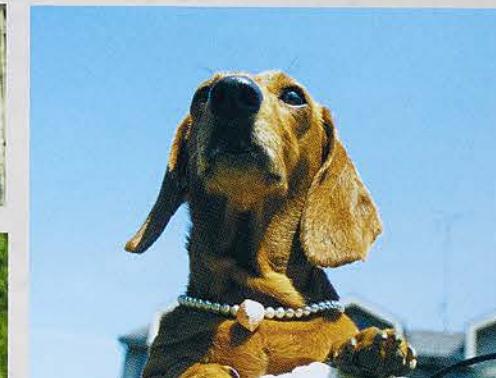
- 基本はペットと同じ目線で撮る。
- 真上や下側から面白い表情を狙う。
- 光のあたり方を、順光、逆光、斜光と変化をつける。



しゃがんでカメラを構えて、ペットの目線に近いアングルで撮る。



おもしろい表情を逃さないようにカメラを構え続ける。



思い切ってペットの下側から青空をバックに撮ると、ペットの表情が引き立ちます。

リフォットブック

カンタンに自分でつくれる写真集!

●ベーシックタイプ
(1ページに1枚の写真が入るシンプルなデザイン)
サイズ: H121×W121mm
必要画像素数: 最低12画像～最高40画像まで
ページ数: 12ページから最大ページ数40ページまで
(ページ数は2ページ単位で増減できます)

仕上がり期間: 約1週間
価格: 12ページ960円(税込)※追加2ページ+160円(税込)

●アレンジタイプ
(1ページに最大8枚の写真が入る、オシャレなデザインのレイアウト)
サイズ: H121×W188mm
必要画像素数: 最低30画像～最高100画像まで
ページ数: 12ページから最大ページ数40ページまで
(ページ数は2ページ単位で増減できます)

仕上がり期間: 約1週間
価格: 12ページ2,400円(税込)※追加2ページ+400円(税込)

今すぐアクセス! → <http://www.kitamura.co.jp/>



夏の思い出を残す新しいカタチ
カンタンに楽しく作れる写真集——リフオットブック——

クローズアップ

Nikon
At the heart of the image

私は、いいカメラを持っている。

名機の資格。

デジタル一眼レフカメラ **D80**

ひとつ上をいく高性能。

- 有効画素数10.2メガピクセル
- 11点測距AFシステム
- 起動時間約0.18秒
- 約0.94倍、高倍率ファインダー

ニッコールレンズ 累積生産4,000万本突破（2007年7月現在）

D80 AF-S DX18-135Gレンズキット / D80 AF-S DX18-70Gレンズキット / D80 価格:オープンプライス ※記録媒体は別売です。※オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせ下さい。

90th Anniversary 3年連続受賞

デジタルカメラ部門 第1位 日本ピクセラ AWARDS 2007

「eニッコールクラブ」新規会員募集中
詳しくはこちらへ。▶ <http://enikkorclub.jp/info/>

[ニコンカスタマーサポートセンター] 0570-02-8000 www.nikon-image.com 株式会社ニコン・ニコンカメラ販売株式会社

SONY

1020万画素 &
ボディ内蔵手ブレ補正。
だから、全てのαレンズで
ブレずに撮れる。

α

α : アルファ

α 100 デジタル一眼レフカメラ DSLR-A100 発売中

■α 100 ボディ(ブラック・シルバー)オープン価格*

■α 100 ズームレンズキット(ブラック・シルバー)オープン価格*

キットレンズ: DT18-70mm F3.5-5.6

■α 100 Wズームレンズキット(ブラック)オープン価格*

キットレンズ: DT18-70mm F3.5-5.6, 75-300mm F4.5-5.6

*ソニーαレンズ、ニコンマミノルタ/ミノルタαレンズ(AFマクロズーム3x-1x F1.7-2.8では手ブレ補正効果は得られません)。なお手ブレ補正効果は撮影環境やレンズにより異なります。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

αの詳しい情報はこちらのサイトまで
www.sony.co.jp/alpha

1ページ1画像だからお子さんの笑顔も大きく入ります

シンプルさが人気です

ベーシックタイプ

H 121ミリ W 121ミリ

※製本工程の都合上、1~2ミリの誤差が出る場合があります。

[ページ数] 12ページから最大ページ数40ページまで
(ページ数は2ページ単位で増減できます)

[必要画像数] 最低12画像～最高40画像まで

12ページなら1冊 **960円**
2ページ(160円)ごとにページ数が増やせます。

家族旅行ならこれ! 100画像まで、たっぷり入ります

おしゃれな中身が評判です

アレンジタイプ

H 121ミリ W 188ミリ

※製本工程の都合上、1~2ミリの誤差が出る場合があります。

[ページ数] 12ページから最大ページ数40ページまで
(ページ数は2ページ単位で増減できます)

[必要画像数] 最低30画像～最高100画像まで

12ページなら1冊 **2,400円**
2ページ(400円)ごとにページ数が増やせます。

約1週間で仕上がります

表紙と背表紙にタイトルとサブタイトルを入れることできます
(各20字以内)

写真はご注文の度に自動レイアウトされます

お店の専用受付機で注文できます。メモリーカードまたはCD-Rをお持ちください。

お客様が推薦

「秋の風景」撮影ポイント

このページは、お客様からの「撮影ポイントを教えてほしい」という声に応えて企画しているページです。掲載されている撮影ポイント及び写真は、カメラのキタムラ・さむらのフォトコンテストに入賞された方々のご協力をいただきました。撮影者の方々からの撮影アドバイスも掲載していますので、参考してください。

【説明の番号】
①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段

*記載内容は撮影者の方からの情報を元に作成しています。
*撮影時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。

*掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性もありますので、ご了承ください。

*他にもすばらしい作品(ポイント)もありましたが、誌面の都合上割愛させていただきました。

撮影の際はエチケットやマナーをお守りください。

立入禁止区域に立ち入ったり、草花を倒したり、枝を折るなどモラルを欠いた行為は慎むようにしましょう。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように注意してください。ゴミなどを持ち帰るなど、自然環境への配慮もお願いします。

*前号(四季61号)の「夏の風景」撮影ポイント:
夏の撮影ポイント④の表記に間違いがありました。
タイトル・本文・地図にある「瀧沢不動滝」はすべて「達沢不動滝」の誤りでした。
特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように訂正し、お詫びいたします。

甲信越・北陸

9 新潟県新潟市 福島潟

①小川 富士雄様 ②新潟県新潟市(旧豊栄)福島潟 ③11月上旬 午後7時頃 ④オオヒシクイ、白鳥の飛来地。日の出と川霧の中、タイミングを測つて高速シャッターで白鳥を撮る。晚秋からは漁場風景なども。⑤豊栄駅より徒歩約30分、車で約5分。



関東

7 山梨県南巨摩郡 増穂町見晴台

①小林和子様 ②山梨県南巨摩郡増穂町 赤石温泉の先の林道にある増穂町見晴台 ③11月中旬午前6~7時頃(日の出頃) ④朝日のゴーストに注意。⑤中部横断自動車道増穂ICより県道413号を赤石温泉方面へ。赤石温泉の先にある林道を来るまで約10分。



甲信越・北陸

10 富山県南砺市平 相倉合掌集落

①柴田太一郎様 ②富山県南砺市平 相倉合掌集落 ③11月上旬 午後3~4時頃 ④私の場合渋滞を避けるため、冬以外は勝山に宿泊し、早朝スバーバー林道を利用する。三脚は山側に低く構え、下の駐車場と車をできる限りカットする。⑤東海北陸自動車道五箇山ICから相倉合掌集落まで約30分。もしくはJR城端線城端駅下車、加越能鉄道バス五箇山行きで相倉口まで約25分、集落まで徒歩約10分。



“絵になる”秋のイベント情報

1 寒河江まつり

開催場所:山形県寒河江市 寒河江八幡宮ほか
開催時期:2007年9月14日(金)~16日(日)
鎌倉武士の勇壮さを引き継ぐ流鏑馬や、東北の一の4千名の担ぎ手による神輿の祭典など。
お問い合わせ:寒河江市商工観光課 0237-83-3380

2 白河提灯まつり

開催場所:福島県白河市 鹿嶋神社
開催時期:2007年9月14日(金)~16日(日)
日本三大提灯まつりとされ、提灯の油紙に灯る火の美しさは神秘的。
お問い合わせ:白河提灯まつり実行委員会 0248-23-3101

3 伊香保まつり

開催場所:群馬県渋川市伊香保町
開催時期:2007年9月18日(火)~20日(木)
子供から大人までがもり合いながら石段を登る樽みこし渡御は見応え十分。
お問い合わせ:渋川市伊香保商工会 0279-72-3588

4 流鏑馬祭

開催場所:埼玉県入間郡毛呂山町 出雲伊波比神社
開催時期:2007年11月3日(土・祝)
1063年源賴義・義家父子が奉納した流鏑馬が起源とする由緒ある祭。
お問い合わせ:毛呂山町歴史民俗資料館 049-295-8282

関東

5 埼玉県日高市 巾着田

①藤井正樹様 ②埼玉県日高市 巾着田 ③9月下旬午前10時頃 ④林間に陽が差し込む時が狙い目。開花期は非常に混雑するので、時間に余裕を持つて。⑤西武池袋線高麗(こま)駅下車、徒歩約10分。



甲信越・北陸

甲信越・北陸

8 長野県須坂市 米子大瀑布

①柴本勝敏様 ②長野県須坂市米子 奥の院 米子大瀑布 ③10月上~中旬 午前8~10時頃 ④今回の場所はあまり人の行かない山奥なので注意。念のため、熊避けの鈴またはラジオ持参のこと。⑤長野自動車道須坂長野ICより車で約1時間。長野ICより国道406号を菅方面へ。サークルK脇に案内看板があるのでそこを左折。駐車場からは徒歩で大瀑布(奥の院)→米子鉱山跡→奇妙滝入口→奇妙平の石仏→撮影地。



関東

6 東京都立川市 国営昭和記念公園

①奥富重雄様 ②東京都立川市緑町 国営昭和記念公園 ③10月上旬 ④入園料/大人400円。混雑の少ない午前中が良い。10月下旬には黄色いコスモスが咲き、美しい。⑤JR青梅線西立川駅北口下車、公園入口まで徒歩約2分。コスモスの丘まで公園内徒歩約10分。



東北

3 秋田県北秋田市阿仁町 立又渓谷 二ノ滝

①三浦昭彦様 ②秋田県北秋田市阿仁町 立又渓谷二ノ滝 ③10月中旬 ④立又渓谷には素晴らしい滝がいくつもあるので、時間に余裕を持って撮影にあたると良い。二ノ滝の近くには安の滝があり、これは日本の滝百選に選ばれている。⑤秋田内陸縦貫鉄道阿仁マタギ駅から幸兵衛の滝入口を目指す。車で約10分。駐車場から徒歩約25分。



北海道

1 北海道亀田郡 大沼国定公園

①竹田 巖様 ②北海道亀田郡七飯町字大沼町 大沼国定公園 大沼展望閣屋上 ③10月下旬~11月上旬 午前9時半~10時半頃 ④雲があると山肌に影が出来てしまうので、雲のない晴天を狙う。露出をプラス0.3~0.7くらいに補正すると良い。⑤函館本線で函館駅より各駅停車で約50分、大沼公園駅下車、徒歩約5分。公園広場にある3階建てレストランの大沼展望閣屋上で撮影。



関東

4 栃木県日光市 中禅寺湖畔

①春山鉄夫様 ②栃木県日光市半月山展望台 ③10月中~下旬 午前10時頃 ④日光でもナンバーワンの展望台との呼び声が高いので、絵葉書写真にならないようアングルを決めたい。⑤日光宇都宮道路清瀬ICより、いろは坂、中禅寺湖道路を経由して半月山第2駐車場まで約50分。駐車場から徒歩約20分。



東北

2 岩手県宮古市 浄土ヶ浜

①小和田 貢司郎様 ②岩手県宮古市鍛ヶ崎 陸中海岸国立公園内 浄土ヶ浜 (3)9月上~中旬 午前5時頃(日の出前30~40分) ④早朝は気温が低いので注意。⑤JR山田線宮古駅下車、宮古よりバス(奥浄土ヶ浜行)に乗り換え約20分、バス停「奥浄土ヶ浜」下車すぐ。またはJR宮古駅より車で約10分。駐車場より徒歩約10~15分。※現地はマイカー乗り入れ禁止。



東日本



21 福岡県八女郡黒木町 山中渓谷

①田中隆文様 ②福岡県八女郡黒木町大字木屋山中渓谷 ③11月初旬 日中 ④谷間になっているので、逆光で撮影できる時間は少ない。雨の日の撮影は滑りやすいので注意が必要。⑤九州自動車道ハガICから国道442号線を八女方面へ、約30分ほどで黒木中学校前、グリーンピア八女入り交差点を右折、県道802号線を約10分、グリーンピア八女のゲートをくぐりすぐ左折し約3分。

**22 大分県玖珠郡九重町 星生山稜線**

①松延正房様 ②大分県玖珠郡九重町大字田野星生山稜線 ③10月中旬 午前中 ④撮影場所によっては風が非常に強いため、三脚がぶれないよう注意。牧ノ戸峠駐車場はシーズン中はすぐ満車になるので早めに到着しておいた方がよい。⑤大分自動車道九重IC～国道210号線から県道40号線へ入り、やまなみハイウェイ～長者原を通過、牧の戸登山口駐車場。

**“絵になる”秋のイベント情報****7 津まつり**

開催場所: 三重県津市 フェニックス通りを中心とした丸之内周辺
開催時期: 2007年10月6日(土)・7日(日)
350余年の伝統行事として親しまれ、市内一円で様々な催しが開催。
お問い合わせ: 津まつり実行委員会 059-229-3170

8 亀山神社大祭

開催場所: 広島県吳市清水 亀山神社
開催時期: 2007年10月14日(日)
通称「人祭」と呼ばれ、ヤブ(鬼)やみこしが拝殿の入口で激突する様は圧巻。
お問い合わせ: 亀山神社 0823-21-2508

19 徳島県那賀郡那賀町 大轟の滝

①中本和男様 ②徳島県那賀郡那賀町沢谷 大轟の滝 ③11月下旬 午前10時頃 ④レンズは70～200mmズーム1本あれば充分。狭い道筋に三脚を立てて撮影するため、事故に注意。曇天もしくは小雨などのほうが紅葉がきれいに表現できる。⑤徳島方面から国道55号線を南下、阿南市から国道195号線を経由し、国道193号線へ木沢支所を通過してから約10分。徳島から車で約2時間。

**17 広島県廿日市市 宮島「大元公園」**

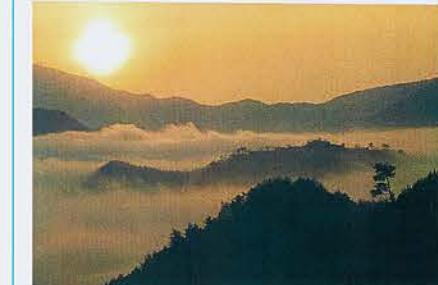
①南陽二様 ②広島県廿日市市宮島町 宮島「大元公園」 ③11月下旬 午前中 ④観光客が少なく、逆光で狙える午前中がよい。山モミジ、カエデは紅葉谷公園が最も多い。鹿も各所で見られるが、餌は禁じられているので注意。⑤JR山陽本線で宮島口駅下車。宮島口桟橋から連絡船で宮島桟橋へ。大元公園まで徒歩約20分。

**西日本****15 鳥取県日野郡江府町 鍵掛峠**

①大森 博様 ②鳥取県日野郡江府町 鍵掛峠 ③11月上旬 日の出～午前10時頃、午後3時頃～日没前 ④駐車場・トイレはあるが、混雑時は駐車できない場合がある。早めに場所取りを。⑤米子自動車道江府ICから国道181号線を約500m岡山県方面に走り、江尾地区から国道482号線～県道～御机を通じ鍵掛峠。(約25分)

**13 兵庫県朝来市和田山町 藤和峠**

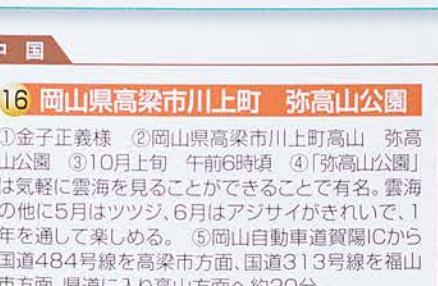
①石山惠三様 ②兵庫県朝来市和田山町 藤和峠 ③11月上旬 午前6～7時頃 ④竹田城跡と朝霧が最大の狙いのため、天候状況を把握して霧が発生する確率が高い日を選んで。早めに出掛け(午前5時頃)、バルブで雲海を撮影し日の出を待つのが得策。⑤播但連絡道路と和田山ICより国道312号線を南下、「加都」信号を右折、藤和峠へ。所要時間約10分。

**11 静岡県富士宮市上井出**

①鈴木行衛様 ②静岡県富士宮市上井出 白糸の滝 ③10月中～下旬 午前11時頃 ※午後2時頃までは滝に日が入る ④富士山と滝壺との光の強さの差は4～5EVほどあり、両者をきれいに撮るにはPL及びハーフNDフィルターが必須。展望台は倒壊の恐れがあり、先端部にガードが設置されているので、その部分を画面に入れないように撮影するために脚立及び2.5m前後の三脚が必要。⑤JR身延線富士宮駅から富士急静岡バス白糸の滝行で終点下車。約30分。東名高速道路富士ICより西富士道路へ進み、富士宮方面へ国道139号を直進。

**18 香川県小豆郡 小豆島「鉄子渓お猿の国」**

①大森孝克様 ②香川県小豆郡土庄町 小豆島「鉄子渓お猿の国」 ③10月上旬 午後2時頃 ④ここには多くの野生の猿があり、桜の木に登り芋を食べるときがあるのでその時がよい。また春、桜の花が咲くときも良い。⑤JR高松駅下車、四国フェリー～土庄港へ約1時間。寒霞渓線バスで約20分。

**14 奈良県橿原市 藤原宮跡公園**

①上島春雄様 ②奈良県橿原市 藤原宮跡公園 ③10月上旬 午前6時頃 ④広くて大きい藤原京跡公園ですので、撮影ポイントは豊富。逆光での撮影が良いと思う。⑤西名阪自動車道賀陽ICから国道484号線を高梁市方面、国道313号線を福山市方面、県道に入り高山方面へ約20分。

**12 岐阜県下呂市金山町 玉龍寺**

①西部信行様 ②岐阜県下呂市金山町中切 玉龍寺(別名もみじ寺) ③11月中旬 午前10時頃 ④10時頃は太陽の位置が、逆光及び斜光がよい。雨上がり、夕方も撮影ポイントだと思います。境内の随所に撮影ポイント有り。⑤JR高山本線飛騨金山駅下車、国道41号線を下呂方面に徒歩30分、またはタクシー約5分。

**“絵になる”秋のイベント情報****7 津まつり**

開催場所: 三重県津市 フェニックス通りを中心とした丸之内周辺
開催時期: 2007年10月6日(土)・7日(日)
350余年の伝統行事として親しまれ、市内一円で様々な催しが開催。
お問い合わせ: 津まつり実行委員会 059-229-3170

8 亀山神社大祭

開催場所: 広島県吳市清水 亀山神社
開催時期: 2007年10月14日(日)
通称「人祭」と呼ばれ、ヤブ(鬼)やみこしが拝殿の入口で激突する様は圧巻。
お問い合わせ: 亀山神社 0823-21-2508

9 さぬき豊浜ちょうさ祭

開催場所: 香川県觀音寺市豊浜町
開催時期: 2007年10月12日(金)～14日(日)
「ちょうさ」と呼ばれる総重量2tにもなる豪華絢爛な太鼓台が「かき比べ」を繰り広げる。
お問い合わせ: 観音寺市商工観光課 0875-23-3933

10 那覇まつり

開催場所: 沖縄県那覇市 国際通り、国道58号線、奥武山運動公園
開催時期: 2007年10月6日(土)～8日(月・祝)
数万人が東西に別れ参加する、長さ186m直径1.5m重さ40tの綱引きが見もの。
お問い合わせ: 那覇市観光課 098-862-3276

準特選(各5名) 賞金5万円と楯

テーマ 冬の風景



「ジャンプ」佐々木 正春
(北海道旭川市)

「氷荀」佐久間 昇
(北海道空知郡)

「宮古蛙祭り」有田 勉
(岩手県宮古市)

「凍てつく」田沢孝一
(北海道河東郡)

「祭りの日」玉田一雄
(広島県広島市)

「エコメント(ルーセントタワー)」
大庭孝典(愛知県名古屋市)

入選(各20名) 賞金1万円

テーマ 冬の風景



「サンビーム」
蒔田 和久平
(北海道帯広市)

「苔の道」
吉江和幸
(北海道北斗市)

「氷のカーテン」
野川康夫
(宮城県仙台市)

「天然の芸術」
安部 武
(栃木県佐野市)

「冬の陽射し」
齊藤 佐多雄
(埼玉県志木市)

「道はるか」高橋信夫
(秋田県雄勝郡)

「鏡氷」舟持純男
(茨城県土浦市)

「祭頭祭」田中暎子
上武秀芳(次郎下妻市)

「雪国」母田由美子
(福井県宇都宮市)

「豪雪」大岡雅人
(群馬県高崎市)

「富士山×イルミネーション」
貫井サツ(埼玉県新座市)

「雪に飛ぶ」
小久保 実夫
(埼玉県羽生市)

「氷涙」水野祐一
(東京都世田谷区)

「Christmas Eve」
太田 有美子
(神奈川県鎌倉市)

「愛犬」村井 美恵子
(群馬県太田市)

「大挙して移動」
柴崎徹夫
(千葉県市川市)

「暮れのアメヨコ」
坂本義治
(東京都足立区)

「遭遇」金山 与志子
(神奈川県横浜市)

「冬の若人」
黒田 収
(滋賀県湖南市)

「雪さじ」
植木 元(新潟県柏崎市)

「雪降る日」瀧 和彦
(静岡県静岡市)

「氷柱群」山口芳明
(静岡県富士市)

「風の影」前川 悟
(大阪府堺市)

「ひなたぼっこ」
高岡 万幾子
(大阪府大阪市)

「ワ、はやい!」大西幸司
(大阪府寝屋川市)

「クリスマスイブの星空」
牟田光樹
(岡山県倉敷市)

「瀬戸の落日」
横山昭人
(香川県観音寺市)

「雪轟」村上輝司
(広島県福山市)

「吹雪やんで」
近藤健策
(愛媛県松山市)

「森の怪獣」江口 誠
(熊本県熊本県)

「朝焼けの霧島山」
福末光文
(鹿児島県霧島市)

「祭りを終えて」
大西弘行
(香川県仲多度郡)

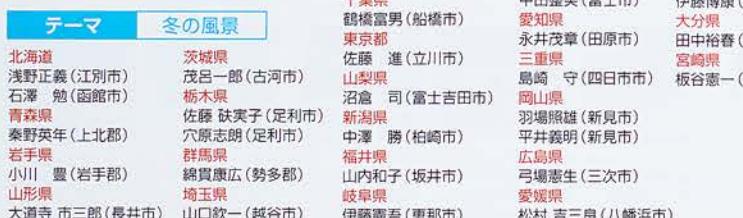
「寒風味」河野彰子
(高知県香南市)

「勇壮」川原英典
(福岡県久留米市)

「冬の街道」
宮田カツ子
(鹿児島県出水市)

佳作(各30名) 記念品

テーマ 冬の風景



「北野正義(江別市)」

「石澤 勉(函館市)」

「青森県」

「秦野英夫(上北郡)」

「岩手県」

「小川 豊(岩手郡)」

「山形県」

「大道寺 市三郎(長井市)」

「片山洋一(札幌市)」

「茂呂一郎(古河市)」

グランプリ
(1名)
賞金20万円と楯

テーマ 冬の風景
「エゾフクロウ」
三枝弘士(大阪府大阪市)

グランプリ寸評
一次審査の中でも目立つ存在の作品でした。特に野生動物の愛らしさをシンプルに構成した美しい想されました。視線を撮影者に向かえたエゾフクロウ。左の枝に降り積もった雪と凹みのグラデーションが、遠近感と立体感をもたらし、寒さの中の愛おしさを感じました。色彩にも統一感があり、保護色が強く印象づけられました。眺めていて飽きない作品です。

グランプリ
(1名)
賞金20万円と楯

「SUNRISE STREET」石川賢一(高知県高知市)

まず発想が優れています。タイトルからイメージされる朝のラッシュ前といった雰囲気に、南国・高知の冬の冷たい空気感があり、気温が一番低くなる早朝の時間帯ではないかという想像をさせてくれます。また、冬のイルミネーション・シーズン到来というイメージを持たせてくれるのが、車の光跡や街灯などの色彩豊かな構成だと思います。「冬」のテーマをイメージ豊かに表現した、作者の感性が素晴らしいですね。

キタムラ・マリオ賞(100名) 記念品

テーマ 冬の風景



「北海道」

「岩手県」

「青森県」

「秋田県」

「福島県」

「宮城県」

「山形県」

「福井県」

「岐阜県」

特選
(各2名) 賞金10万円と楯

テーマ 冬の風景



「遊泳」小西 由紀子(広島県広島市)

「嚴寒に生きる」坂口英雄(埼玉県深谷市)

テーマ 自由



「微意」島元慶子(高知県高知市)

「2つの世界(時間と空間)」横田康治(高知県高知市)

「春」

「夏」

「秋」

「冬」

応募総数
約21,000点

入賞作品発表!

「四季のフォトコンテスト2007・冬」に、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。
約21,000点の応募総数の中から入賞された作品を、ここに発表させていただきます。

総評

今回のコンテストでは、人により「冬」の解釈に幅があることを強く感じました。言いかえれば、応募者それぞれの個性がとてもよく出ていたと思います。しかし、前回のグランプリ作品を意識して、氷紋の写真が多く集まる傾向も見られ、また、その他の入賞作と類似した応募作品もありました。模倣から得るものもありますが、それだけではなく個性的な表現が稀薄ではないかと感じます。現在はインクジェットプリントでの応募も可能となりましたが、良いプリントとそうでないものにはっきり分かれていたのも特徴です。

腕自慢部門



審査員 丹地敏明氏

たんじとしあき 1936年広島県福山市生まれ。広島県福山工業高校染色科卒業。出版社の写真部勤務を経て、1963年フリーランスとなる。風景写真を中心に、民家、伝統工芸、職人、刀剣などへの關心も高く、撮影対象は多岐にわたっている。活動も、国内の出版物や展覧会ばかりではなく、中国、オーストラリアでの写真展は話題を呼んでいる。後進の指導にも熱心で、撮影会に写真教室にと、車で日本中を駆け回っている。ビオアドバイスによる通信講座、フォトパラダイスアカデミーの専任教師でもある。



テーマ 冬の風景
「エゾフクロウ」
三枝弘士(大阪府大阪市)

グランプリ寸評
一次審査の中でも目立つ存在の作品でした。特に野生動物の愛らしさをシンプルに構成した美しい想されました。視線を撮影者に向かえたエゾフクロウ。左の枝に降り積もった雪と凹みのグラデーションが、遠近感と立体感をもたらし、寒さの中の愛おしさを感じました。色彩にも統一感があり、保護色が強く印象づけられました。眺めていて飽きない作品です。

グランプリ
(1名)
賞金20万円と楯

「SUNRISE STREET」石川賢一(高知県高知市)

まず発想が優れています。タイトルからイメージされる朝のラッシュ前といった雰囲気に、南国・高知の冬の冷たい空気感があり、気温が一番低くなる早朝の時間帯ではないかという想像をさせてくれます。また、冬のイルミネーション・シーズン到来というイメージを持たせてくれるのが、車の光跡や街灯などの色彩豊かな構成だと思います。「冬」のテーマをイメージ豊かに表現した、作者の感性が素晴らしいですね。

グランプリ寸評

冬の冷たい空気感があり、気温が一番低くなる早朝の時間帯ではないかという想像をさせてくれます。また、冬のイルミネーション・シーズン到来というイメージを持たせてくれるのが、車の光跡や街灯などの色彩豊かな構成だと思います。「冬」のテーマをイメージ豊かに表現した、作者の感性が素晴らしいですね。

特選

(各2名)

賞金5万円と楯

「あったか~」山本奈々
(愛知県岡崎市)「おひる寝」佐藤一男
(福岡県柏原郡)「ホラ貝」五十嵐 晴光
(秋田県横手市)「蜜月」平塚英司
(東京都東村山市)「夢飛行」田中人志
(大阪府吹田市)

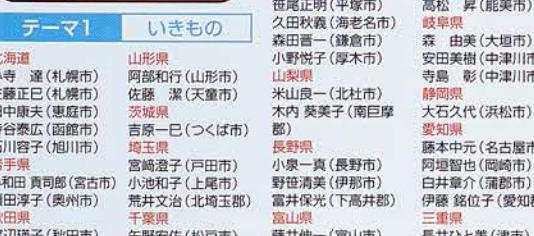
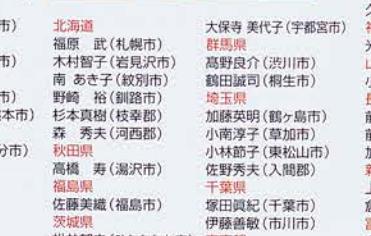
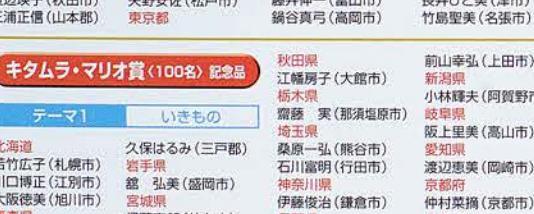
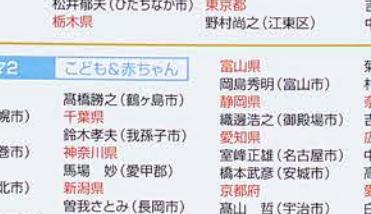
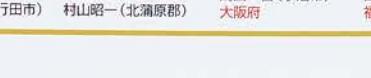
準特選

(各3名)

賞金3万円と楯

「わが家のベット」
永原正治
(東京都日野市)「検査中」堀力ズヒト
(富山県高岡市) (長崎県東彼杵郡)「むずかしいなあ」
川口千恵
(静岡県焼津市)「上手に切ってね!」
浅野 哲
(愛知県岡崎市)

入選(各25名)賞金8,000円

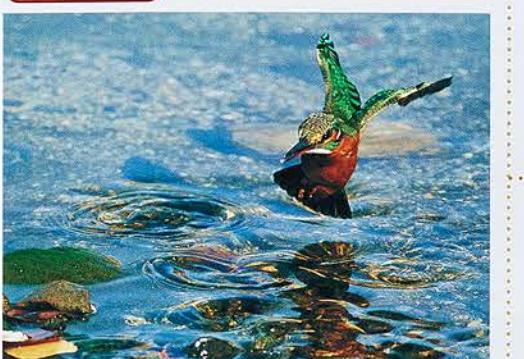
「翔(エゾクロウ)」
既田重義(函館市)「恐怖顔対決」
既田重義(函館市)「くわえてきたよ~」
新岡秀子(青森市)「グレーミング」
姫川 千枝子(常総市)「大切な家族」
市原 美智子(東金市)「ボールめがけて」
田中 聰(藤沢市)「何食べているの?」
福田裕子(相模原市)「森のバーレーーー」
川口惠子(静岡市)「ここには赤ちゃん」
石川良子(佐久市)「かわいい犬」
鈴木 真知子(袋井市)「かわいい犬」
大西進(大阪市)「さんすけ母さんが」
濱口哲也(和歌山市)「仲良しです♥」
加藤一男(岡山市)「大漁」
菊地 明(松山市)「暖ったかいね」
陶山良子(太宰府市)「ストーブ」
松原悦子(別府市)「青木健太郎(大田区)」
吉田一洋(南砺市)「麻烟亨次(玉野市)」
五反田吉征(玉野市)「土木雅彦(福岡市)」
土木雅彦(北九州市)「森谷寅二(鎌倉市)」
森谷寅二(鎌倉市)「小野悦子(厚木市)」
小野悦子(厚木市)「山梨県」
山梨県「米山良一(北杜市)」
米山良一(北杜市)「内美葵子(南巨摩郡)」
内美葵子(南巨摩郡)

※説明は略させていただきました。

テーマ1 いきもの

テーマ2 こども&赤ちゃん

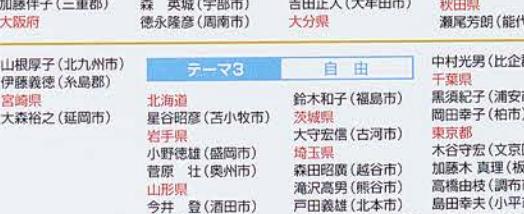
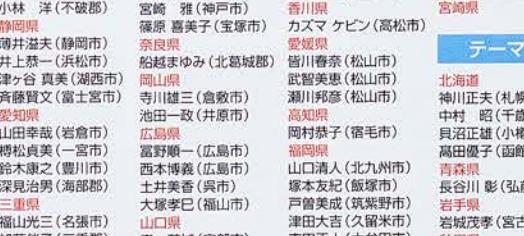
テーマ3 自由

「あったか~」山本奈々
(愛知県岡崎市)「おひる寝」佐藤一男
(福岡県柏原郡)「ホラ貝」五十嵐 晴光
(秋田県横手市)「蜜月」平塚英司
(東京都東村山市)「夢飛行」田中人志
(大阪府吹田市)「わが家のベット」
永原正治
(東京都日野市)「検査中」堀力ズヒト
(富山県高岡市) (長崎県東彼杵郡)「ペロリ!お留守番の代價」
松尾朱美
(富山県高岡市) (長崎県東彼杵郡)「むずかしいなあ」
川口千恵
(静岡県焼津市)グランプリ
(1名)
賞金10万円と楯「美しいハンター」
大西昭子(愛媛県松山市)

審査員 増田勝正氏

ますだ かつまさ / 1945年東京都出身。愛犬雑誌のカメラマンを経て現在フリーの動物カメラマン。アイメイト(盲導犬)のボランティア活動にも参加し、自ら犬、猫の繁殖・育成にかかわっている。

テーマ3 自由



総評: 今回はグランプリ作品のカワセミをはじめ、鳥を被写体にした作品がたくさん集まり、鳥の図鑑が作れるくらいでした。また、自分でプリントして応募される方が多くなりました。しかしながらシヤッターチャンスが良くても、プリントで現実離れした色になってしまっては、せっかくの作品が台無しです。自分でプリントする場合は、直接目で見た色を頭において、プリントして欲しいと思います。

テーマ2 こども&赤ちゃん

腕だめし部門

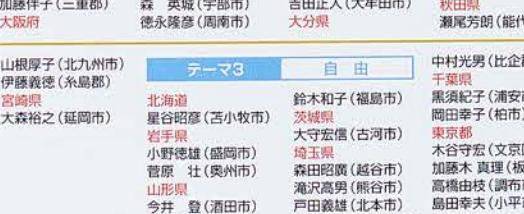
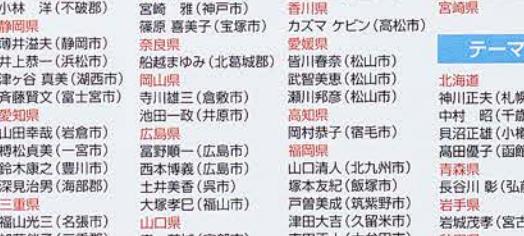
総評: 全体のレベルが高いので上位を決めるのが難しくなっています。以前のように、何を撮ろうとしているのか主題がわからない作品はなくなりました。ただ、自分でプリントした作品は、色の出し方などに馴れていない方がまだ多いようです。どんなにいい写真を撮って、仕上がりが良いと入賞は難しいものです。また、主役のこどもよりも周りの大人が目立っている作品があるのが気になりました。もう少し子どもに焦点を合わせて撮ることをおすすめします。

グランプリ
(1名)
賞金10万円と楯「夢見る乙女」
千葉 恵
(茨城県竜ヶ崎市)

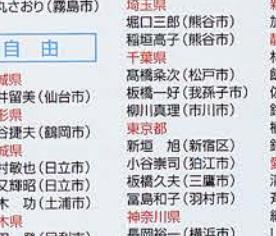
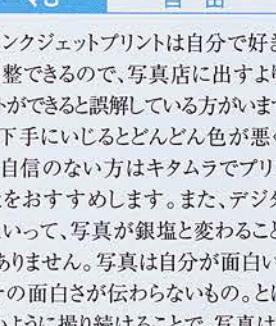
審査員 沼田早苗氏

ぬまた さなえ / 1968年大竹省二氏に師事。1978年フリーの写真家となり商業写真、取材写真を手がけ、ライフワークとして著名な男性のポートレイトを撮影。写真展には「私の写真展」「みんな・みんな・蒼き狼」「もう一人の日本人」などがある。

テーマ3 自由



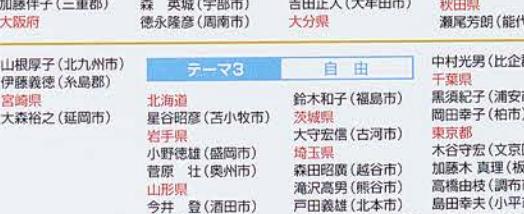
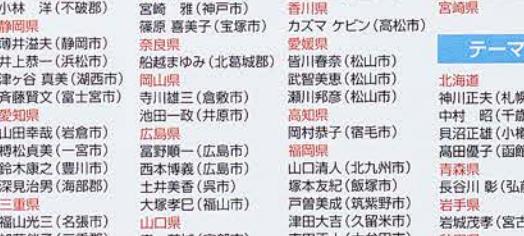
テーマ3 自由

グランプリ
(1名)
賞金10万円と楯「名カメラニヤン」
澤田俊英
(愛知県半田市)

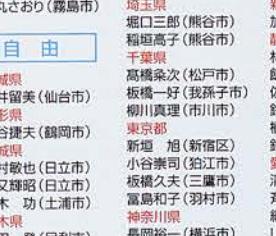
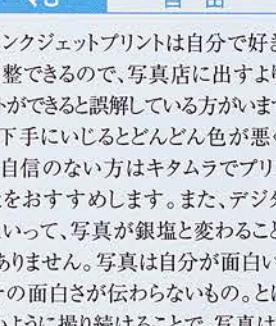
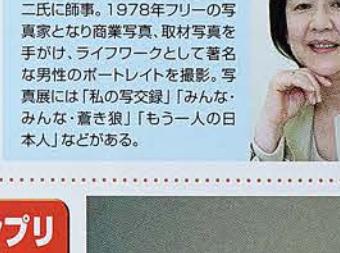
審査員 サンダー平山氏

サンダーひらやま / 1965年千葉県出身。日本大学文理学部物理学科卒業後、日本写真芸術専門学院発展の除籍。CMカメラマン、ファッションカメラマンなどの助手を経験した後にテレビ屋もかじる。つまり助手経験めちゃくちゃ豊富。そしていつのまにかサンダー平山となる。書評とっても多数。

テーマ3 自由



テーマ3 自由

グランプリ
(1名)
賞金10万円と楯「名カメラニヤン」
澤田俊英
(愛知県半田市)

審査員 サンダー平山氏

サンダーひらやま / 1965年千葉県出身。日本大学文理学部物理学科卒業後、日本写真芸術専門学院発展の除籍。CMカメラマン、ファッションカメラマンなどの助手を経験した後にテレビ屋もかじる。つまり助手経験めちゃくちゃ豊富。そしていつのまにかサンダー平山となる。書評とっても多数。

テーマ3 自由



もう一步

入賞へのポイントはココ!!

四季のフォトコンテスト2007冬・腕自慢部門の審査を担当されている丹地敏明先生から、入賞には至らなかつた作品の中でも、「ちょっとしたポイントに気をつけて撮影すれば格段によくなる作品」について講評をいただきましたので、ここに発表させていただきます。



「氷の音符」竹内 満(長野県)

作者はとても良い条件に恵まれた場所に立っています。最初に目についたところは上部の岩と氷柱ではないかと推測します。赤枠のように岩と氷柱をもっとシンボリックに表現することでインパクトが出ます。少し左右に移動するだけで、様々な良い写真ができたと思います。



「春近し」光畠雅之(岡山県)

しんしんと雪が降り、蜘蛛の巣に積もりはじめていく様子が良くでていると思いますが、より印象的にするために赤枠のフレーミングで、丸の部分の降雪を良く見ながらシャッタースピードを変えて何枚か撮影すると良いと思います。雪の白さが目立つように、円の部分の背景に緑がくるアングルがポイントです。



「氷瀑」河村弘久(長野県)

滝が凍っている写真は沢山応募されていました。その中で競うには作者の感情感覚などが重要視されます。この場合、氷柱の中から滝が流れているような感じがポイントになります。しかし、手前の雪の部分が広すぎるため、その感じが希薄になってしまいます。むしろ黒い岩や滝の氷柱と氷河ブルーに焦点を絞った方が、強く主張できたのではないかと思います。



「北風吹く頃」藤善博人(岡山県)

干し柿の皮を剥いているところに冬日が射し込んでいる感じはとても良いと思います。しかし少し説明的すぎる感じがしますので、カメラアングルや撮影ポジションなどを工夫することで、作者の感情的な部分をもっと表現できると思います。



「雪掻き」平野昌兵(群馬県)

猫と人物の足が重なったところに問題点があると思います。「猫はこたつで丸くなる」はずの季節ですから、猫が雪の中にいることをもっと印象的に見せることが必要だと思います。



「ふゆのき」加藤雅昭(静岡県)

「イブの二人」という印象が強いので、あと2メートルくらい左に寄って、人物とイルミネーションの木の間隔を詰めた赤枠のようなトリミングが良かったと思います。また、二人をシルエットにして象徴的な表現にしても良かったと思います。



「凍る滝」松島浩二(埼玉県)

繊細な氷の質感の表現が重要ですから、三脚をブレない場所に置くか、重量のある安定した三脚を使って撮影すると良いでしょう。わずかなブレでもシャープではありません。写真は二度と同じものを撮影することができないですから、その瞬間に大切に丁寧に残す工夫をしたいものです。



「リンゴのふる里と岩木山」成田陸雄(秋田県)

手前にある木造の物体が風雨にさらされて年輪を刻み、遠くに岩木山を望むシチュエーションですから、古木の質感をシャープに表現した方が良いでしょう。また、枯れ木が画面を煩雜にしているので、手前はシャープに、遠くはボカすることで遠近感や寒風などが感じられるようになると思います。



「道」越智嗣典(広島県)

冬の情緒があって良い写真ですが、タテ位置にすると足跡や自転車の轍などもっと印象的になったと思います。その際のピント位置は一番手前から3メートルくらいに来るようになると、遠近感が強調され足跡や轍にインパクトが出ると思います。



「奇岩(玄武岩の柱状岩)と冬の大西洋荒波」横田英利(神奈川県)

荒れた冬の海という印象を強くするためには、海中の岩を入れない方が波に視線が集中します。左の岩に碎ける波をシンボリックに撮影することで、より荒れる冬の海を表現できると思います。



「冬日和」松田 昇(徳島県)

箸・箕・籠の配置がいかにも置きましたという感じで演出過剰気味です。人物もカメラ目線ではなく切り干し大根に目をやるなど、自然な演出で撮影することで良い写真になると思います。

「四季のフォトコンテスト2007冬」審査結果より
講評・腕自慢部門・審査員 丹地敏明氏

FUJIFILM SQUARE攻略法

見る・知る・学ぶ…写真を体感する新感覚ギャラリー

「写真文化」を守ることを目的に、この春東京・六本木のミッドタウンにオープンした「FUJIFILM SQUARE(フジフィルムスクエア)」。木漏れ日があふれ、開放的な雰囲気は、従来のギャラリーのイメージを一新。写真を見るだけではなく、さまざまな感覚で楽しめる「体感」するフォトギャラリー&ショールームの攻略法を、富士フィルム株式会社宣伝部の吉村絵梨香さんに紹介していただきました。

フォトギャラリー&
ショールームを
とことん楽しむ!

写真を飾ることについての楽しみを紹介しているのが、「フォトマルシェ」。モニターで、好きな写真を動物、自然といったキーワードで選べる他、フレームやサイズ等も自分の好みで注文できるので、飾る場所をイメージして色々と組み合わせることが可能。吉村さんは「写真家の作品やご自身の作品を飾ることの楽しみに気付いていただきたいですね」と話している。



撮る・見るだけじゃない発想
好きな写真は、飾って楽しむ

「FUJIFILM PHOTO MUSEUM」は、写真の歴史が分かり易く解説されているコーナー。貴重なアンティーク品が揃っているので、写真好きの方にはたまらないスポット。中には、富士フィルムの歴代のカメラコレクションコーナーに加え、貴重なアンティーク品やレプリカを展示しているコーナーがあるほか、懐かしい8ミリムービー、フジカシングル8から歴代の「写ルンです」などを、一堂に展示。また、カメラの原点でもあり当初は絵描きの道具でもあった外景を投影するカメラ・オブスクララから、ペリー来航に伴って外国人が日本の手土産として持ち帰った横浜写真、アニメーションの原点となったゾートロープのレプリカ等、写真の歴史を広く学べるコーナーとなっている。



カメラ好きにはたまらない
アンティーク品で歴史を知る

毎月さまざまなテーマによる、富士フィルムならではの企画展を実施しているのが、ギャラリー「PHOTO IS」。写真好きの著名人60人が撮った写真展や、絵本の世界と写真をコラボレーションして紹介する写真展等、写真にそれほど興味がなかった人にも写真って面白い!と思わせるような写真展を開催している。吉村さんは、「外光を多く取り入れた造りのため、爽やかな雰囲気の中で写真を鑑賞することができます」と話す。また、写真展によって、内部のレイアウトが変更になるため、毎月、別のギャラリーに来たような新鮮な感覚も味わえるのがポイントだ。



変容するギャラリーだから
毎月新鮮!



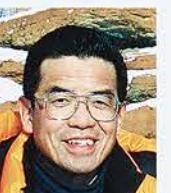
従来のイメージ新
その斬新さに心もおなかも満腹!

二人で「九州の滝」を撮る。

フォトワールド

十人十色

新婚旅行で訪れた上高地で目にした、
大自然のすばらしさに感動。



写真家 熊本広志

動したのは新婚旅行で訪れた上高地で見
た大自然のすばらしい景色でした」。
それからは自然風景写真を撮るよう
なり、やがて熊本さんは生涯の撮影テーマ
となる「滝」と運命的な出会いをします。
それは偶然に訪れた秋の日光での出来事
でした。

「上高地に行つた半年後、1979年に
秋の日光に出かけました。華厳の滝、竜頭
の滝、湯滝と巡ったのですが、お天気にも恵
まれて紅葉の美しさと滝の迫力に圧倒さ
れてしましました。この時、写真を撮り始め
て数年で生涯の撮影テーマとなる「滝」に出
遭つたのです」。

ただ、その頃は撮りたい写真があつたわ
けではなく、カメラという機械が好きだっ
たとおっしゃる熊本さん。
「当時カメラといえば生ものでしたので、
宝物を手に入れた感じでした。モデルの撮
影会などにもよく出かけましたが、一番感

「上高地に行つた半年後、1979年に
秋の日光に出かけました。華厳の滝、竜頭
の滝、湯滝と巡ったのですが、お天気にも恵
まれて紅葉の美しさと滝の迫力に圧倒さ
れてしましました。この時、写真を撮り始め
て数年で生涯の撮影テーマとなる「滝」に出
遭つたのです」。



ご存知ですか? 9月の 七五三は お得です!!

期間限定 2007年 9月1日(土)~9月30日(日)まで
対象:今年七五三を迎えるお子さま
ご家族様も一緒に撮影できます。

9月は七五三撮影料が 無料です!

例えば4切写真1枚の場合、通常9,240円のところ、
撮影料3,150円が無料で、お写真代だけの6,090円になります

さらに お得な七五三撮影特典いっぱい

七五三を撮影された
お客さまにもれなく
千歳飴
プレゼント

写っててよかったです

昨年、撮影されたお客さまからいただいたメッセージを紹介します

楽しい時間を過ごしました かっこいいモデル

お写真を30,000円以上お買い上げの方に
キャラクターピックプリント
(4切額付)
プレゼント

Tポイント お買い上げの際
Tカードを使えます!貯まります!!ご提示ください



混雑するシーズンをさけて
ゆっくりと撮影しませんか



スタジオマリオのアイドル
北村一葉ちゃん

衣装は店内いっぱい400点以上!
お着替え自由! 着付け・ヘアメイク無料!



撮影は予約制です

ホームページから
24時間
ご予約受付中!

ウキウキワクワク楽しさいっぱい! スタジオマリオの最新情報、お近くのお店はホームページで

www.studio-mario.com

衣装・撮影のご見学、ご自由にどうぞ!!

www.studio-mario.com/m/

QRコード対応のケータイをご利用の方はこちらからどうぞ

QRコードは(株)デンソーウエーブの登録商標です



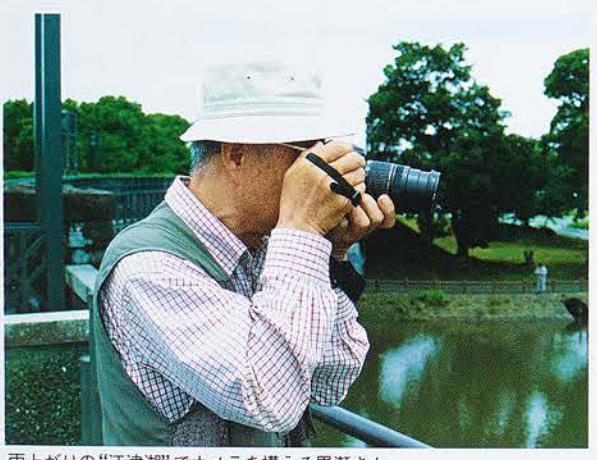
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



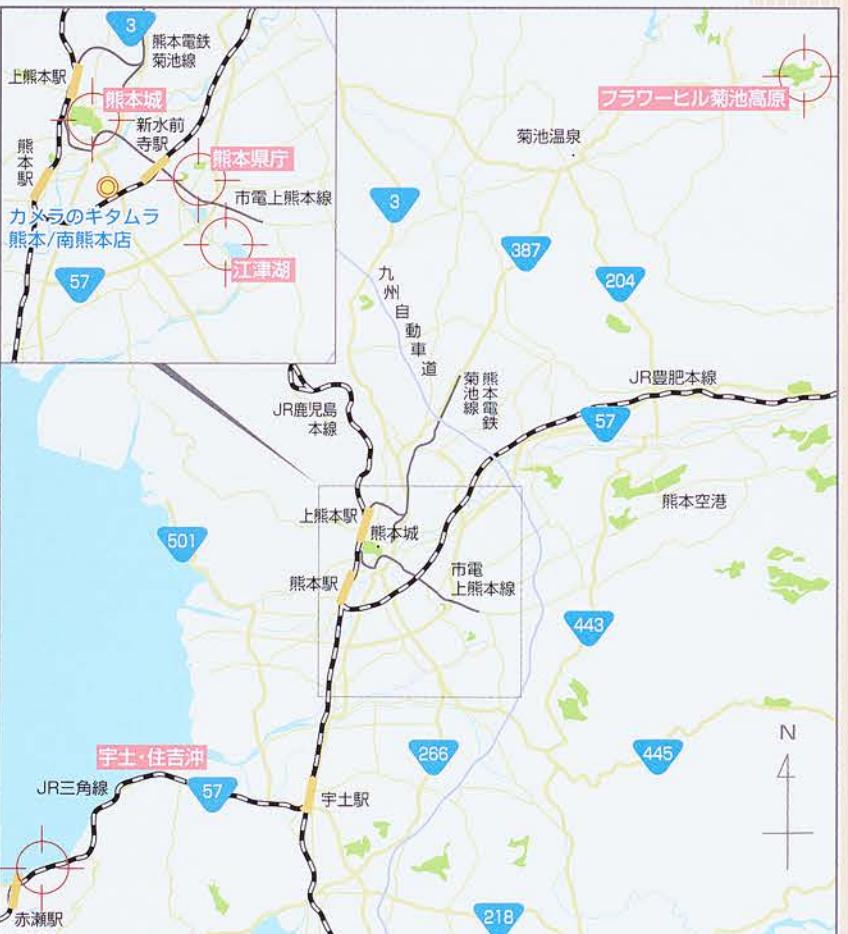
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



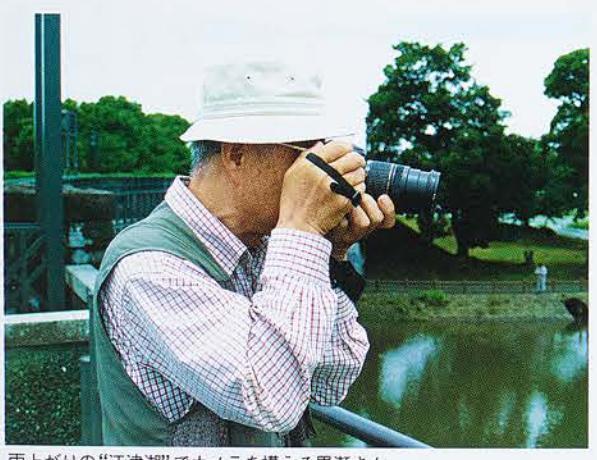
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



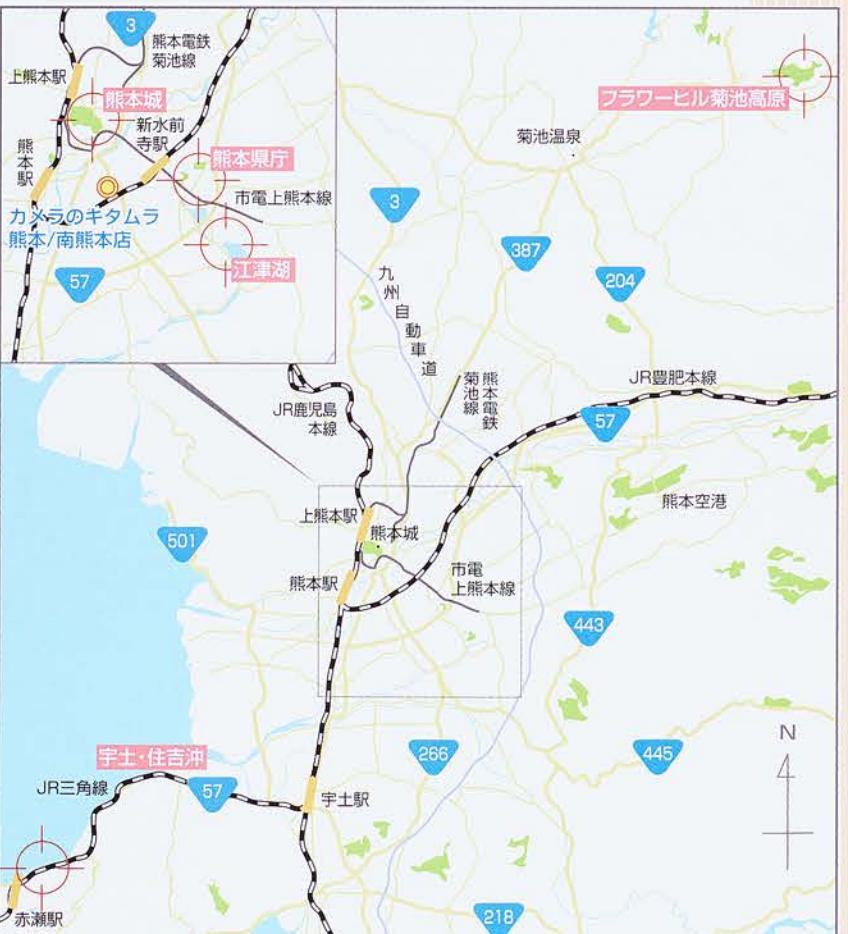
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



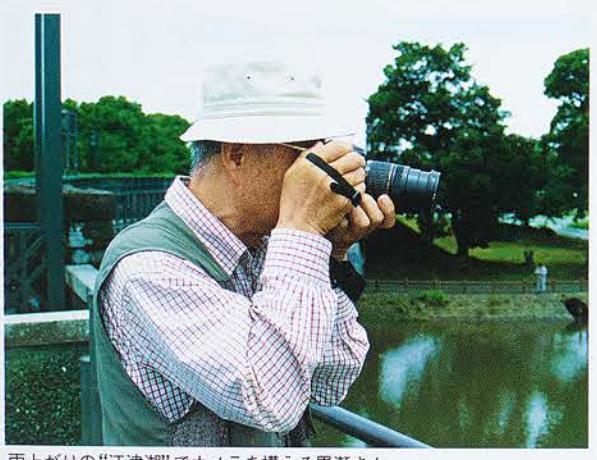
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



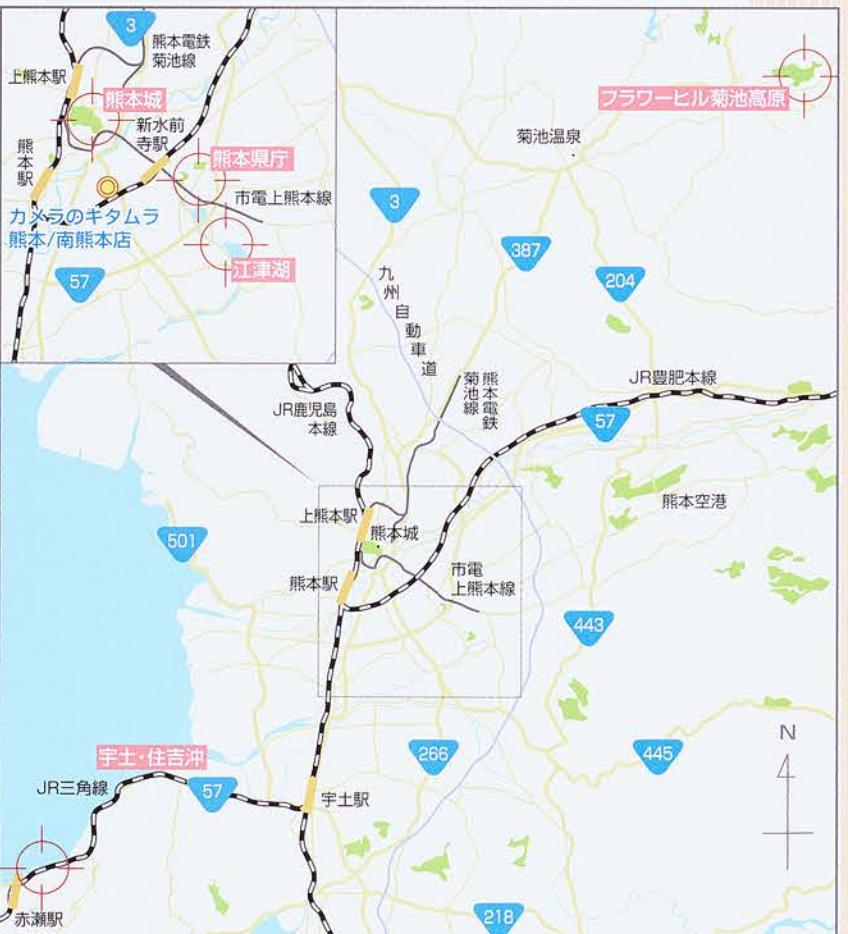
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



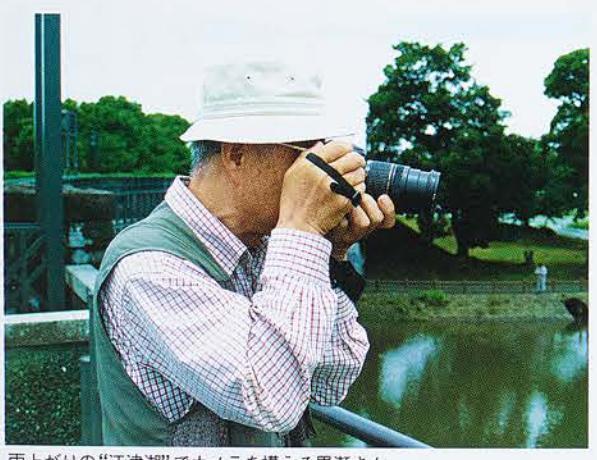
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



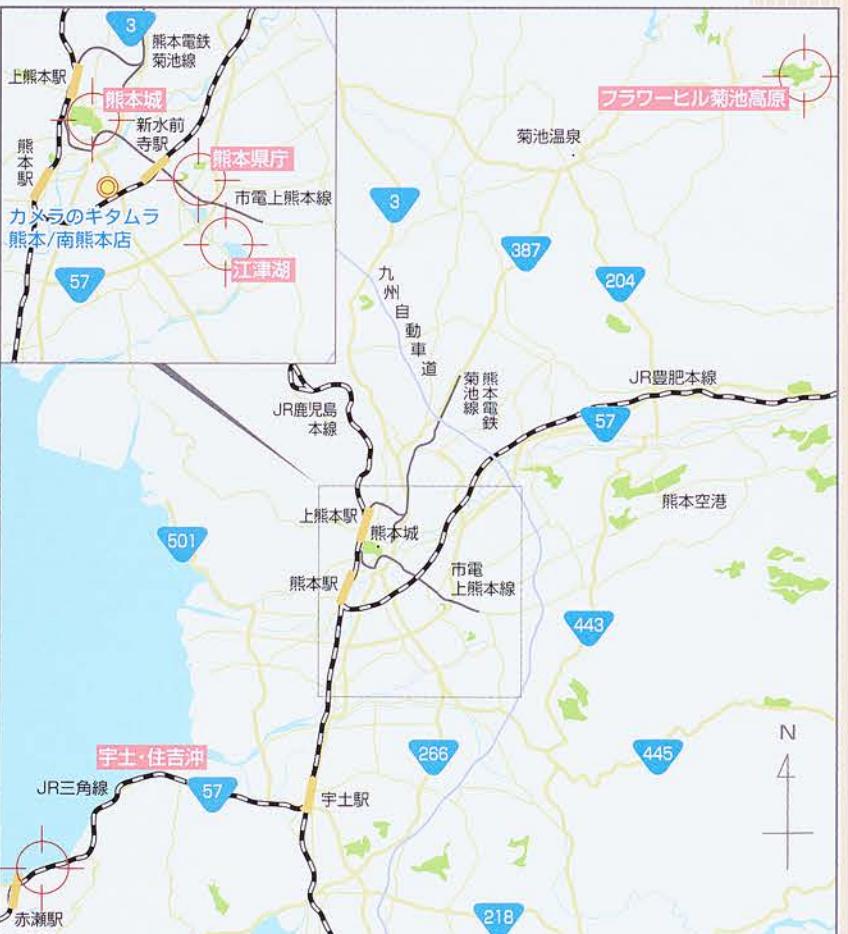
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



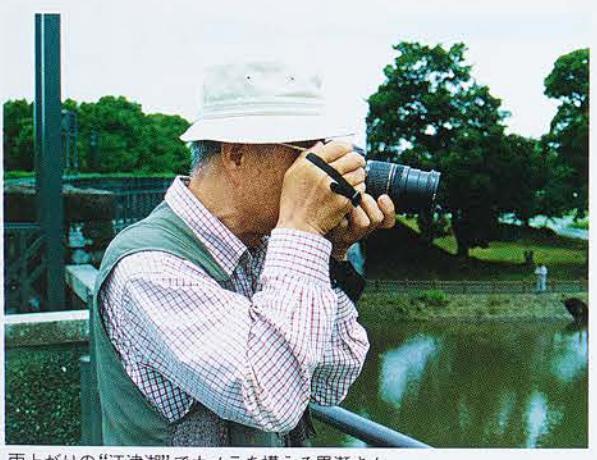
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



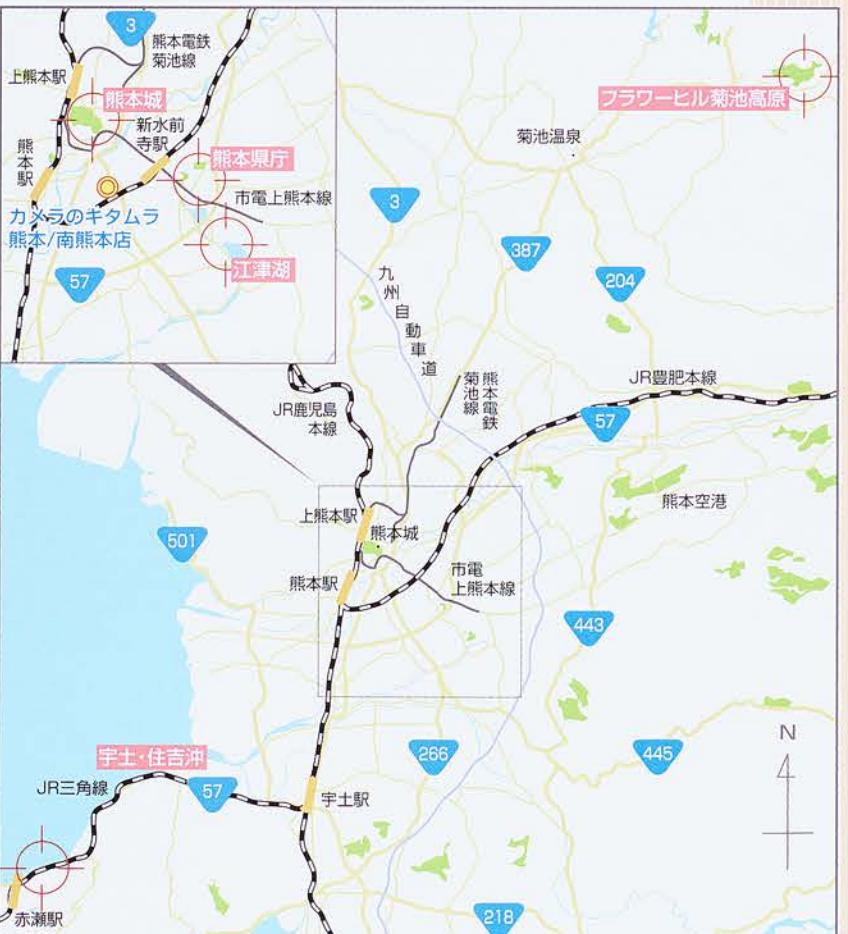
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



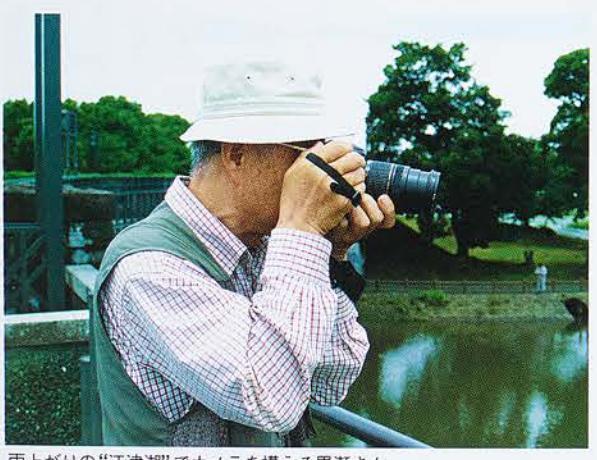
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



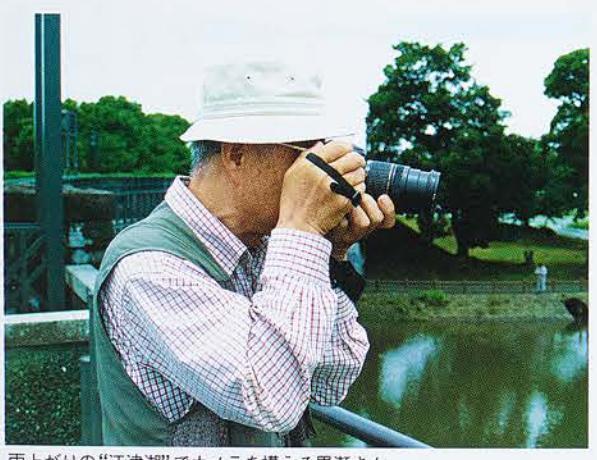
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



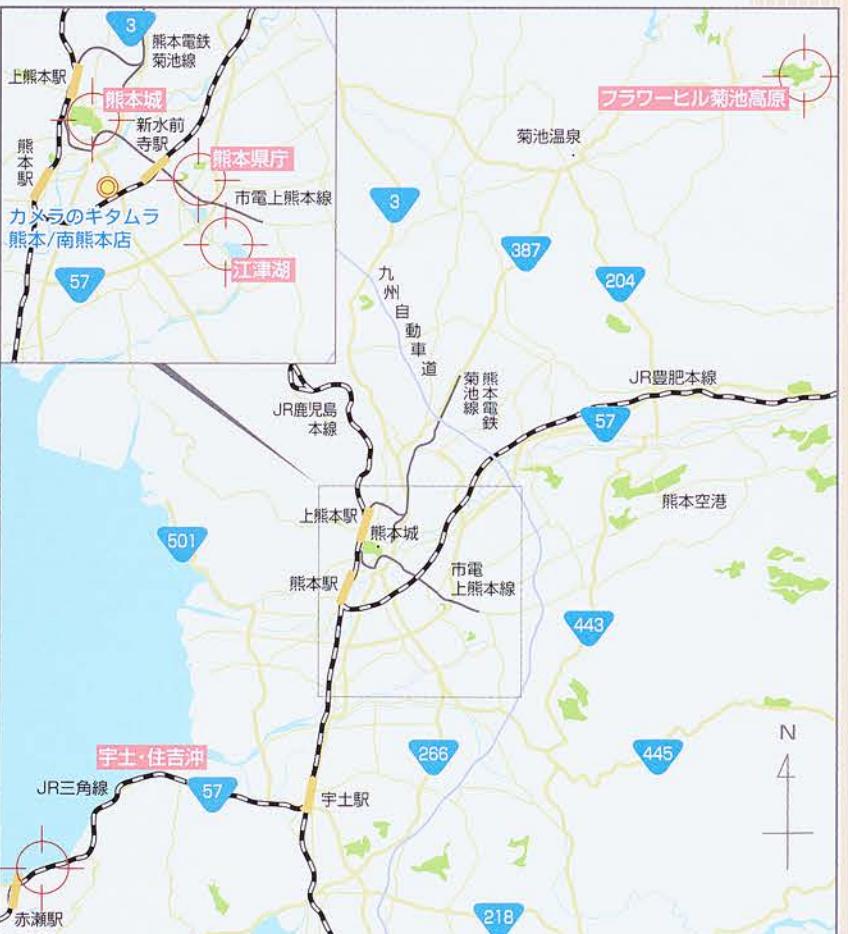
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

撮影名所を歩く
**ぶらり
わが街**



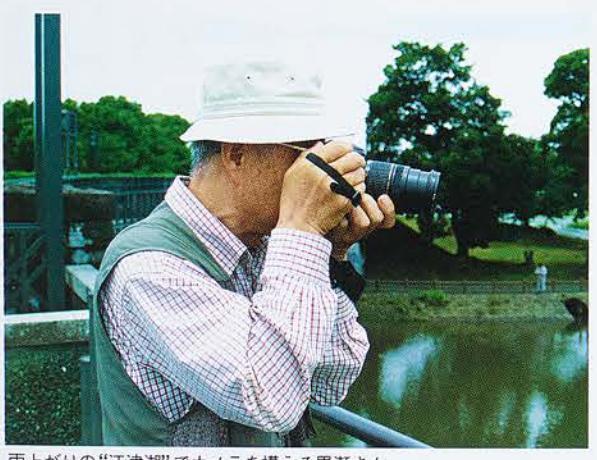
黒瀬さん
【熊本城】『フジフィルム 思い出を写真に残そう! フォトコンテスト』グランプリ受賞作品(2005年)。



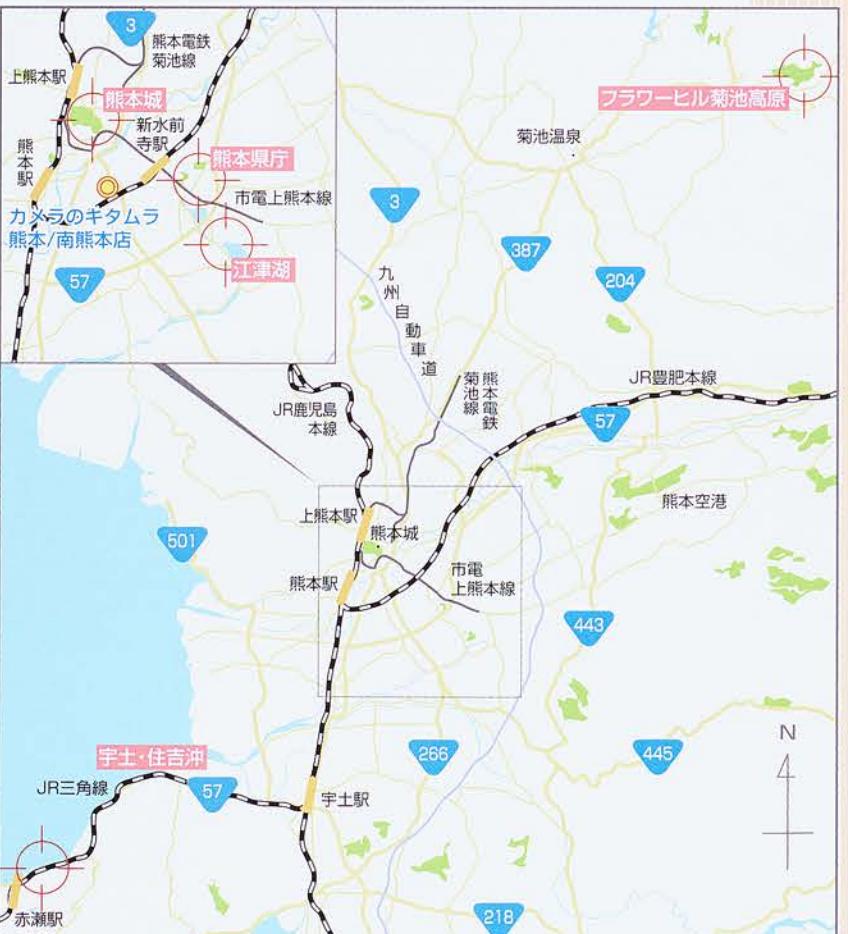
黒瀬さん(左)と、カメラのキタムラ南熊本店/下岡店長。

今年築城400年を迎える熊本城。日本三名城のひとつ熊本城は戦国の武将“加藤清正”が築城したことで広く知られています。その熊本城があるのは県の中央に位置している熊本市です。東には世界最大級のカルデラを擁する活火山の阿蘇山。西には干満の差の大きい遠浅の有明海を臨むなど、豊かな自然に囲まれている地域です。

今回の「ぶらりわが街」では、この熊本市を中心に県内の「山間部」「市内」「海岸」の魅力あふれる撮影スポットを、熊本市在住の黒瀬博恭さんに案内していただきました。



雨上がりの“江津湖”でカメラを構える黒瀬さん。



地元を中心に撮影活動をされている方々に、
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。
今回は熊本市在住のアマチュア写真家、
黒瀬博恭さんにご登場いただきました。

黒瀬さん
作品

【宇土・住吉沖】宇土市住吉町有明海沿岸の海苔種付けの日
(2006年10月)。



黒瀬さん
作品

【熊本城】「ブルーインパルス」熊本城築城400年祭(2007年4月)。

【宇土・住吉沖】

熊本市内から車で約1時間。熊本県の景勝地として全国的に有名な菊池渓谷に隣接。標高650mの菊池高原に約50万m²にわたって広がる日本最大級のスケールを誇る“木と花”的樂園です。広大な園内はゆっくり歩いて約2時間。

春は桜に始まり、スイセン・芝桜・泡ピーナなどが次々に咲き乱れます。夏は約30万本のユリやアジサイ、そして、夏の暑い日ざしにヒマワリが輝きます。秋はダリアやバラ。さらに手植えのコスモスと自然のコスモスの競演は日本初の試み。季節を通して、約300種以上の花が楽しめるので被写体には事欠きません。

取材こぼれ話

今回ご登場いただいた黒瀬さんは、銀行在職時から趣味として写真を始められ、そのキャリアは40年以上になります。その間に各種フォトコンテストに応募して、上位入賞も数多く経験。カメラのキタムラ主催のフォトコンテストでも度々名を連ねています。

「当初は地元のフォトコンテストに応募し続け、連続して上位に入ることもありました。そのうち先輩に勧められて全国規模のコンテストに挑戦するようになりました」。

ところが、地元では上位入賞していた黒瀬さんも、全国規模となるとなかなか入賞できず、何年も落選の連続。家族からは「お金がもったいないからやめた方がいいのでは」と言われたそうですが、諦めずに応募を続けていたところ、やがて入賞し始めたようになりました。

その後も応募を続け、全国規模のコンテストでも上位に入るようになりました。今ではご家族も応援してくれるそうです。

「実は息子も写真を趣味にしているんです。特に教えたわけではないのですが、



『第22回“水とのふれあい”フォトコンテスト』でグランプリ(国土交通大臣賞)を受賞された黒瀬さんと奥様。

私の後姿を見て自分なりに撮り方を勉強していたようです。先日もあるフォトコンテストで息子がグランプリを受賞しました。今では身近にいる良きライバルとなっています。

そんな黒瀬さん的一番新しい入賞作は、「第22回“水とのふれあい”フォトコンテスト」のグランプリ(国土交通大臣賞)に輝いた作品です。実はその作品には点景として奥様が写っており、モデルを務めた奥様と喜びを分かち合いたいということで、お二人で表彰式に臨まれました。

今後も奥様をはじめご家族のご協力のもと“人とは一味違う作品づくり”に取り組んでいかれるそうです。



黒瀬さん
作品
【出番前】『カメラのキタムラ四季のフォトコンテスト・夏』腕自慢部門: テーマ自由入選受賞作品(2006年)。

黒瀬さん
作品

【江津湖】「江津湖の朝」『第7回 日本の自然写真コンテスト』熊本県一賞受賞作品(1990年)。



黒瀬さん
作品

【フローリーハイ菊池高原】『夏の花園』高原に百合の花が満開(2005年6月)。



黒瀬さん
作品
【熊本城】「お城の春」『第7回 エイエムエス フォトコンテスト』入選受賞作品(2001年)。

【江津湖（上江津湖／下江津湖）】

熊本市の中央部から南東約5キロに位置し、周囲には図書館や体育館、動植物

公園などもあり、散策やジョギングなど、市民の憩いの場となっています。江津湖の長さは約2キロ半、周囲は約6キロ、湖水面の面積は約50ヘクタール。上江津湖・下江津湖の2つの湖からなり、ひょうたん型をしています。また、上江津湖は熊本市街地でありながら、多様な動植物が生息し、独特の生態系が形成されています。また、1日約40万トンの湧水が出る全国でも有数の水源です。そのため特に気温の下がった冬の早朝は水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。



黒瀬さん
作品
【熊本城】「春雨」『第6回 われら地球人フォトフェスティバル』優秀賞受賞作品(1995年)。

【熊本県庁前銀杏並木】

熊本で銀杏といえば、熊本城の別名「銀杏城」の由来にも

水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。江津湖は熊本市街地でありながら、多様な動植物が生息し、独特の生態系が形成されています。また、1日約40万トンの湧水が出る全国でも有数の水源です。そのため特に気温の下がった冬の早朝は水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。



黒瀬さん
作品

【熊本県庁前の銀杏並木】『いちょう並木』『第2回 豊かで住みよい国づくりフォトコンテスト』最優秀賞(建設大臣賞)受賞作品(1997年)。

【フローリーハイ菊池高原】

園などもあり、散策やジョギングなど、市民の憩いの場となっています。江津湖の長さは約2キロ半、周囲は約6キロ、湖水面の面積は約50ヘクタール。上江津湖・下江津湖の2つの湖からなり、ひょうたん型をしています。また、上江津湖は熊本市街地でありながら、多様な動植物が生息し、独特の生態系が形成されています。また、1日約40万トンの湧水が出る全国でも有数の水源です。そのため特に気温の下がった冬の早朝は水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。

園などもあり、散策やジョギングなど、市民の憩いの場となっています。江津湖の長さは約2キロ半、周囲は約6キロ、湖水面の面積は約50ヘクタール。上江津湖・下江津湖の2つの湖からなり、ひょうたん型をしています。また、上江津湖は熊本市街地でありながら、多様な動植物が生息し、独特の生態系が形成されています。また、1日約40万トンの湧水が出る全国でも有数の水源です。そのため特に気温の下がった冬の早朝は水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。

園などもあり、散策やジョギングなど、市民の憩いの場となっています。江津湖の長さは約2キロ半、周囲は約6キロ、湖水面の面積は約50ヘクタール。上江津湖・下江津湖の2つの湖からなり、ひょうたん型をしています。また、上江津湖は熊本市街地でありながら、多様な動植物が生息し、独特の生態系が形成されています。また、1日約40万トンの湧水が出る全国でも有数の水源です。そのため特に気温の下がった冬の早朝は水面から立ちのぼる水蒸気で、一面が乳白色に染まり幻想的な世界が出現します。

キタムラグループ

プロカメラマンと行く海外撮影の旅

フォトアドバイザーと行く

九寨溝・黄龍 7日間の旅 6泊7日



原生林と湖に囲まれた秘境 水青き湖沼、流々たる瀑布

世界遺産自然遺産に指定された九寨溝、黄龍。大小の湖沼、その水色の素晴らしさに、この時期、木々の紅葉黄葉が魅力的に調和します。専用車で存分に九寨溝を撮影していただきます。

■旅行期間: 2007年

10/15(月) ▶ 21(日)

■旅行代金 268,000円 税込
(お一人様)

■申込締切日: 9月18日(火)

■募集人数: 20名様(最少催行12名様)

日次	スケジュール
1	午後、大阪(関空)より空路上海へ。 夕食後、国内線にて成都へ。 成都泊 ☒☒☒
2	空路川主寺へ。昼食後、専用車にて九寨溝へ。途中、チベット族の村を撮影。 九寨溝泊 朝☒☒
3	終日九寨溝撮影。 九寨溝泊 朝☒☒
4	終日九寨溝撮影。 夕刻、専用車にて黄龍へ移動。 川主泊 朝☒☒
5	終日黄龍撮影。 川主泊 朝☒☒
6	朝より、近郊の農村撮影。昼食後、空路成都へ。 夕食後、空路上海へ。 上海泊 朝☒☒
7	空路帰国の途へ。 朝 ☒☒

※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※出発地域以外よりご参加を希望の方は
出発空港までのご手配もさせていただきます。

西 敏彦先生と行く

中国張家界 5日間の旅 4泊5日



奇岩奇峰! 桃源郷張家界撮影

武陵源風景区の奇岩絶景を存分に撮影していただきます。奇峰に囲まれた溪流「金鞭渓」、山水美が広がる「黄石寨山頂」、雲海立ち込め「天子山」など、桃源郷を思わせる世界を充分にお楽しみください。今回は天子山山頂に宿泊し、朝夕の撮影にも挑戦していただきます。

■旅行期間: 2007年

11/8(木) ▶ 12(日)

■旅行代金 198,000円 税込
(お一人様)

■申込締切日: 10月9日(火)

■募集人数: 20名様(最少催行12名様)

日次 スケジュール

1	午後、大阪(関空)より空路、広州へ。 到着後、国内線にて張家界へ。 張家界泊 ☒☒☒
2	朝食後、専用車にて武陵源へ。到着後、張家界国家森林公園(黄石寨、金鞭渓)撮影後、天子山山頂へ。 天子山泊 朝☒☒
3	早朝、天子山にて朝日撮影。終日、天子山自然保護区(天子第一橋、天池、黄龍公園、御筆峰、空中花園)観光。夕刻、天子山山頂にて夕陽を撮影。 天子山泊 朝☒☒
4	早朝、天子山にて朝日撮影。下山後、索溪峪自然保護区(黄龍洞)撮影。昼食後、宝峰湖遊覧。夕食後、空路広州へ。 広州泊 朝☒☒
5	朝、空路帰国の途へ。 朝 ☒☒

※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※出発地域以外よりご参加を希望の方は
出発空港までのご手配もさせていただきます。

フリーダイヤル
0120-09-2168

※携帯電話からのお電話の場合はお申し出ください。
折り返しご連絡させていただきます。

芳賀日向先生と行く

バリ島 7日間の旅 5泊7日

旅行企画・実施: 名鉄観光サービス(株)梅田支店
国土交通大臣登録旅行業第55号 (社)日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員
九寨溝・黄龍7日間の旅
中国張家界5日間の旅
お問い合わせ・お申し込みは

九寨溝・黄龍7日間

ほたんの会 写真展**ほたんの会**

2007年6/7(木)~6/13(水)

「ほたんの会」は平成18年2月、丹地敏明先生がご指導されておりました裏磐梯風景写真学校が第5回で終了したことにより、丹地先生との縁を絶ちかたなく、先生のゆきりのんびり愉快に写真を撮ろうとの考えに賛同し、より一層の写真技術の向上を目指して有志により結成されました。秋山郷写真塾を始めとし、夏・八千穂高原の白樺林や白駒池、秋・伊豆修善寺の紅葉、冬・いわき市へと丹地先生のご指導を仰ぎながら撮影行を重ねております。今回展示いたしました作品の数々は、会員が先生のご指導のもとに努力を傾けた成果です。早朝から日暮れまで、山林の急斜面、渓流の中、強風の海岸と、時間場所を選ばずご指導いただき、作品の選考にも心をくだいていただいた丹地先生に心より感謝申し上げます。

**二人展****畔上 美智子、原 美喜子**

2007年6/14(木)~6/20(水)

マクロを覗いて見る草花の色、形、線の美しさ
子供の笑顔から癒しを与えてもらえる楽しさ
二人は全く違った静と動の写真展
撮っただけで表に出なかったフィルムでしたが
丹地敏明先生に肩を叩かれ「気づき」初めての写真展となりました

**ほほえみがえし/sweet****江口慎一**

2007年6/21(木)~6/27(水)

小さな自然の中では、我が眼を疑うような造形の妙味に出会えたり、密やかな生きものたちの息づかいを感じることが出来ます。それは大自然の大きなうねりのような躍動感とはほど遠く、比較にもならないくらいのちっぽけなひとことです。しかし、たとえどんな千載一遇の風景と較べても、決して引けを取らない味わいや趣というものが、そこには見え隠れしていて、小さな主人公たちに微笑みかけると、はつらつとした笑顔で応えてくれる…そんな気がします。この写真展では、花をはじめ昆虫や滴など、小さな自然をモチーフにした作品でまとめ、それぞれの作品にはタイトルとボエムを添え、言葉や詩によってさらにイメージを膨らませていただければと考えました。

**マサイ・マラの動物たち****本荘 登志子**

2007年6/28(木)~7/4(水)

ケニアのマサイ・マラ国立保護区で出会った動物たちの写真展です。普通のサファリツアーで、色々な国の観光客に混じっての撮影でした。大きな500mmレンズを振り回す私はいつも注目をあげましたが、私が撮影を終えるまで、ゆったりと待ってくれました。厳しい環境の中、毎日命がけで生きる動物たちですが、その中で見せる愛情深さやなごやかさ、子供の愛らしさなどの写真が多かったのは、やはり私が女性だったせいかもしれません。

**茶馬古道 チベット地区 写真展 Pick Up!****加賀浅吉**

2007年7/5(木)~7/11(水)

青蔵高原と中国内地には、千数百年にわたって漢族とチベット族が往来する古い街道が存在していました。それは、現在の大理・麗江・適慶を経て、ミャンマー・ネパール・インドへ至った。雲南省からは茶・砂糖・塩等の生活必需品を運び、西藏の拉薩からは復路に牛・馬・羊・毛皮等を運んだ。後に、この古道は「茶馬古道」と呼ばれるようになった。茶馬古道の沿線には、現在でも20種族あまりの民族が暮らしており、それぞれの言葉を持ち、多彩な民族文化を持ち続いている。そんな茶馬古道を旅して、撮影して來た大自然の景色と素朴な人々の写真を展示了。

**郷愁、茅葺き民家の旅****富岡千里**

2007年7/19(木)~7/25(水)

私の母は広島県福山の農家の出身で、里帰りの折、大きな茅葺きの母屋の隣側で近所の人達が集まりお茶を飲んでいた光景が今でも懐かしく思い出されます。1980年、従弟から茅葺きの維持が大変なのでトランを載せたとの便りがあり、茅葺き民家が激減しつつあることに気付きました。日本の気候風土に合っているばかりでなく、随所に職人の匠の業を見ることが出来る貴重な建築物です。私が生きているうちに、この文化遺産を記録しておきたいと思い、1985年頃より撮影に専念しました。茅葺き民家に住んでおられる方は写されるのをいやがる方も多い、私の意図を理解していただけて、撮影する迄は大変な忍耐が必要です。加速度的に失われつつある茅葺き民家の撮影は、私の寿命との競争になっている気がします。

**フォトギャラリー キタムラ**

〒160-0022
新宿区新宿1-2-6 御苑花忠ビル1F
Tel & Fax.03-3341-7577
URL:<http://www.kitamura.co.jp>
東京メトロ丸ノ内線新宿御苑前駅
大木戸門より徒歩1分
10:30am~6:30pm
(土曜日11:00am~5:00pm)
定休日 日祭日

From Gallery**フォトギャラリー キタムラ写真展から**

2007年4/26(木)~7/25(水)

フォトギャラリー キタムラをご利用いただいた皆様を、ご紹介させていただきます。

~フォトギャラリー キタムラ一周年記念~ 田沼武能 写真展「秘境カラッシュ族の隠れ里」**田沼武能**

2007年4/26(木)~5/9(水)

パキスタンの北西辺境州に住むカラッシュ族は、秘境の名にふさわしいヒンドゥークシ山系の山間に集落を形成している。彼らはアレキサンダロス大王（紀元前356~紀元前323年）東征の際の落人の末裔というが、眞偽のほどはわからない。しかし西欧人の様に肌は白く、イスラム教徒とは生活文化も違い、昔ながらの伝統習慣を守りながら暮らしている。今回は、カラッシュの集落を訪ね、収穫の祭りや日々の生活をドキュメントした作品約50点を、私のライフワーク“人間万歳”的一連作品として展示しました。

**ブルーのコンチェルト****フォトクラブ撮夢美(とむび)**

2007年5/10(木)~5/16(水)

フォトクラブ「撮夢美」は、写真家秦達夫先生のキヤノンEOS学園講座の修了者が6年前に結成し、20代の若い人から高齢者まで幅広い年齢層の男女で構成されています。第2回写真展から写真の統一テーマを「色」に決め、「ピンク」「イエロー」に続き、今年5月の第4回写真展では「ブルー」としました。このようにテーマを「色」で統一しているのが、このグループのユニークな特徴です。来年秋口に開催予定の次回写真展のテーマは「朱色」に決定しました。今後も「色」にこだわった作品を目指していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

**私と自然界****プローバー12**

2007年5/17(木)~5/23(水)

自然とは何か、簡単に定義はできない。特に、現代人である私たちにとって、どこからどこまでが自然なのかを限定することは困難である。辞典には「山や川、海とそこに生きる万物」と定義されているが、眞の自然にはめったに巡り合えないだろう。私たちが自然を意識するのは、私たちにくつろぎや安らぎを与えてくれる時、逆に、立ちはだかって水害や干害などの天災をもたらす時だ。しかし、それ以外にも自然はさまざまな現象や表情を見せる。プローバー12のメンバーは、自身の自然とのかかわりを写真に表現してみた。

**村田 昇 写真展****村田 昇**

2007年5/24(木)~5/30(水)

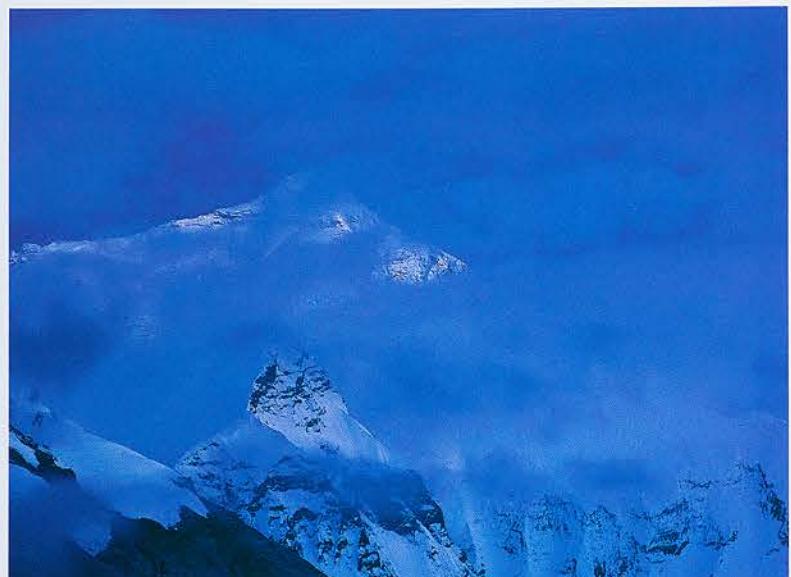
少年の頃、「黒いオルフェ」という映画で「リオのカーニバル」を知り、夜を徹して踊り抜くサンバのリズムに魅せられ、いつの日か地球の裏側、南米を訪ねたいと思っていました。今年の2月、念願のリオへ旅立ちましたが、なんとか片道30時間の旅となりました。「遙々来たぜ南米に」というのがその時の実感です。夜の9時から翌朝4時まで夜を徹してのカーニバルは、華やかさと喧噪の連続でした。「特大のキリスト像」、「滝の王様イグアス」、日本人に人気抜群のインカ帝国の空中都市「マチュピチュ」を目の当たりにした時には、「人間は凄いな」「素晴らしいな」と目頭が熱くなりました。そこで出会った人々の優しさや暖かさに圧倒され続けた旅の記憶の数々です。

**第9回「水曜会」作品展****東武カルチュアスクール「水曜会」**

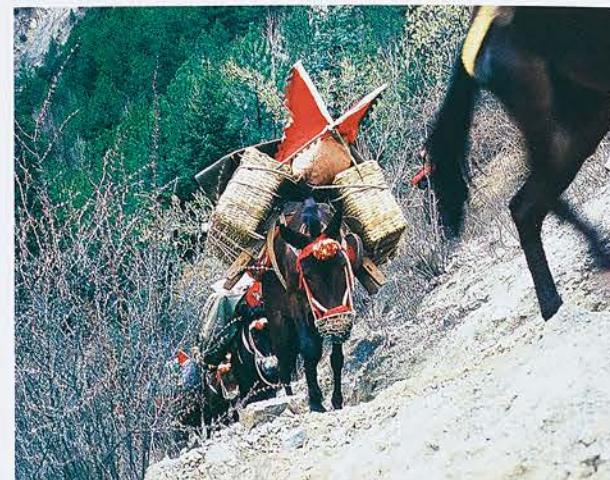
2007年5/31(木)~6/6(水)

東武カルチュアスクールの教室で月に2回、水曜日に集う仲間達の作品展も第9回を迎え、新会場での開催となりました。環境の良い器に各人納得の努力作を飾り、多くの方々に見ていただくことができました。毎回統一テーマは設けず、風景、花、スナップショットなど、それぞれが得意とする対象に取り組んでいますが、バラエティある内容で、楽しんでいただけたのではないかでしょうか。平成20年に開催予定の第10回作品展に向け、がんばってまいります。写真は、夏の花火を求めて千葉市花見川区にある「東大農学部・緑地植物実験所」に出かけた時の、一同の姿です。

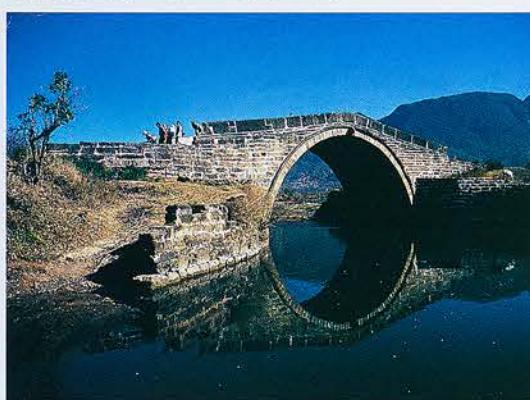




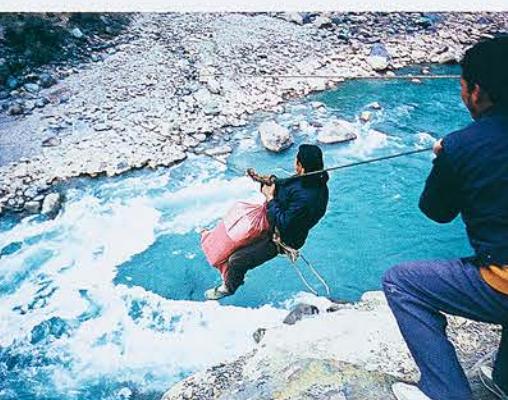
絨布寺より望むチョモランマ峰(8,848m)



5,000m以上の峠越えをする輸送隊



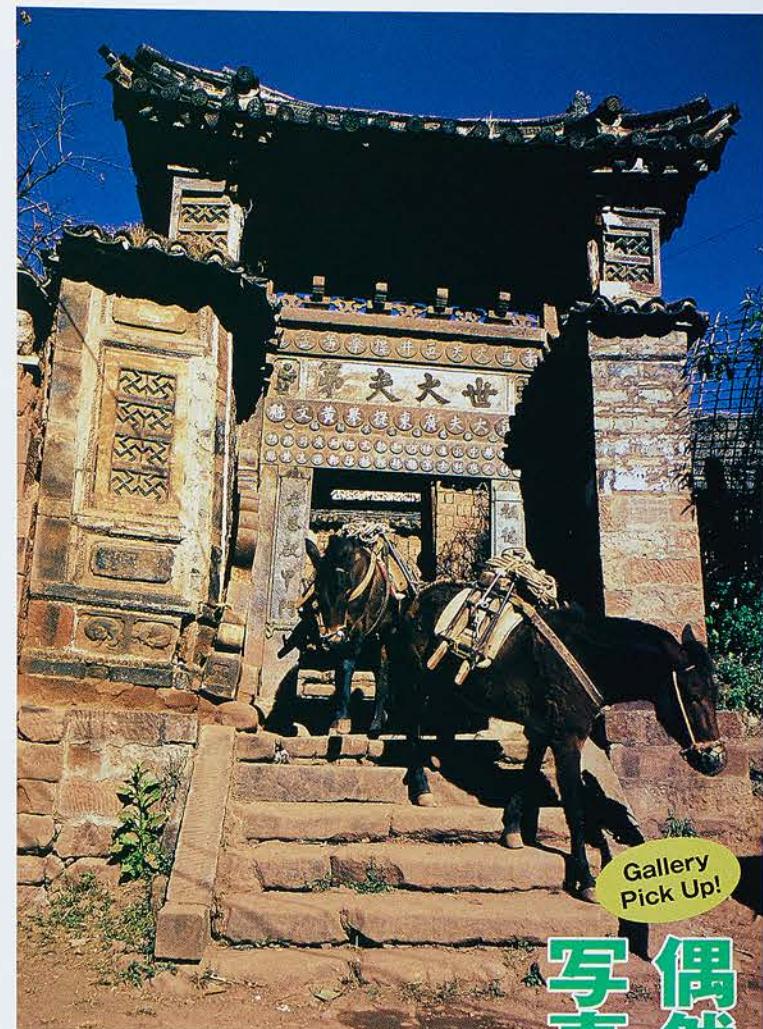
玉津橋(雲南省)



メコン川を渡る(西藏)



完全な形で現存する古橋



茶馬古道遺跡(雲南省)

偶然出合つた「茶馬古道」の魅力を、写真展を通して伝えたい。

アマチュア写真家

加賀浅吉

Gallery Pick Up!



加賀浅吉さん(右)とフォトギャラリー キタムラ 岡村館長(左)

中国大陆を横断するシルクロードの存在を知らない人は、ほとんどいないと思います。しかし、「茶馬古道」と聞いて、そのことを知っている人は極めて稀でしょう。それは中国南部の雲南省、四川省からチベット地区のラサを通じネパールやイングランドへと至る、国内だけで約五千キロの道。シルクロード同様、昔から重要な役割を果たしてきた交易ルートです。お茶を馬で運んだことから「茶馬古道」といわれるようになりました。今回登場いただいたのは、3年前からその「茶馬古道」を撮り続けていらっしゃる加賀浅吉さんです。フォトギャラリー・キタムラで「茶馬古道」の写真展を開催された

加賀さんに、お話をうかがいました。
撮りはじめて以来、3年間で「茶馬古道」の魅力を伝えてきました。お茶を馬で運んだことから「茶馬古道」といわれるようになりました。今回登場いただいたのは、3年前からその「茶馬古道」を撮り続けていらっしゃる加賀浅吉さんです。フォトギャラリー・キタムラで「茶馬古道」の写真展を開催された

誰もが知っているシルクロードは、観光地化されていて魅力が半減。

初めてカメラのシャッターを押したのが昭和30年代の中学生のとき。しかし本格的に撮り始めたのは、それから40年も経った53・54歳の頃からとおっしゃる加賀さん。

「仕事をありましたので遠くに出かけることができず、海外まで脚を延ばして撮影するようになったのは、仕事を辞めた61歳を

シルクロードはどうかと言われたのですが、今では誰もが楽に行けるので興味が薄らいでいると言えました。それなら山沿いの道があると言われ、それが「茶馬古道」で、その話を聞いて興味を持ったのがきっかけになり、約五千キロの全行程を追い続けることになりました。

人が行かないところ、人に知られていないところに魅力を感じる。

昨年頃から日本でも「茶馬古道」が話題になりはじめ、現地の旅行会社が日本人向けに「茶馬古道」のツアーを組むほどになりました。

「私が最初に『茶馬古道』へ行った4年前は、日本でその情報を入手することはとても困難でした。当然ツアーもありませんので、自分でプランを練つてインターネットで現地の旅行会社に行きたい場所や期間を伝え、ガイドさんや運転手さんを手配してもらいました。これまでに10回に渡る撮影を行い、毎回同じガイドさん、運転手さんなのでお互いに気心も知っていますが、初めての時はそれはもう不安だらけでした」。

その当時、加賀さんはガイドさんから「茶馬古道」の撮影に来たのは、あなたが初めてだと言わされたそうです。

沿線の少数民族の暮らしを見ていると、自分が幼かつたときのことを思い出しことも懐かしい気持ちになつたとおっしゃる加賀さん。

「最初は道の存在よりも、そこに暮らしている少数民族の姿に魅力を感じました。中国でも観光地化された地域の人々は力

3年に渡り追いつけてきた「茶馬古道」の魅力を、写真展で伝えていきたい。

この3年間に「茶馬古道」に10回通られた加賀さん。ほとんどの区間を走破し、現在到達していない区間は、チベットからヒマラヤ山脈を越えて行く、ネパール・インドへのルートです。

「この最後の区間も今年の11～12月に行く予定です。「茶馬古道」には今年だけでもすでに3回行きました。自分としては長い時間をかけて撮影してきたので、その魅力を伝える写真展を、4回くらいに分けて行ないたいと思っています。7月には第1回の写真展をフォトギャラリーキタムラで開催しましたが、これは「茶馬古道」沿線の古道を中心いました。年末には2回目の開催を予定しています。そこでは「暮らし」と人々「をテーマにするつもりです」。

撮影した後は、もともと興味のあった中央アジアの国々の撮影に取り組まれる予定とおっしゃる加賀さん。私たちがまだ知らないさらなる魅力あふれる写真に、近い将来出会うことができそうです。

過去でからのことです。もともと少数民族の暮らしに興味があつたので、最初の頃は中央アジアをターゲットにしていました。ところがその地域が政情不安になってしまった。まい、それではと中国へ行ってみたところ、こちらは治安も安定していたので、安心して写真を撮ることができたのです。九寨溝へ撮影に行った時に、自分の思い描いているのは観光地化されていない昔ながらの地域なのだと現地の人に話したところでは

FUJIFILM

フォトライフ 四季

Vol.62

AUTUMN

平成19年9月1日発行 季刊第32号

カメラのキタムラ発行

〒
222
0033

横浜市港北区新横浜2-4-1 ☎
045-476-0777



澄みわたる原色。フォルティアの季節。

秋の風景描写にふさわしい、鮮やかな色調と透明感。感動的な色彩を、より力強く表現できる
限定色「フォルティアSP」が今年も登場。プロが選ぶ表現力を、ぜひお試しください。

好評の135・120サイズ5本パックに加え、
135サイズ(1本入)登場! フジクローム「フォルティアSP」限定発売。

フジクローム フォルティア SP プロフェッショナル ● 感度: ISO50 ● タイプ: デーライト ● サイズ: 135(35mm/36枚撮り1本入 36枚撮り5本入 120(6×6cm判12枚撮り) 5本入 ● 価格: オープン価格
※ご注意 硬膜タイプにつき、絵柄によりましては1/3絞り程度アンダーへの補正(またはISO64設定)をおすすめします。

<http://fujifilm.jp/personal/> 富士フィルム株式会社 富士フィルムイメージング株式会社
●お問合せ 富士フィルムイメージング(株)プロフェッショナル営業部「フォルティアSP」TEL 03-5962-6370



数量限定のため、売り切れ次第、販売を終了させていただきます。